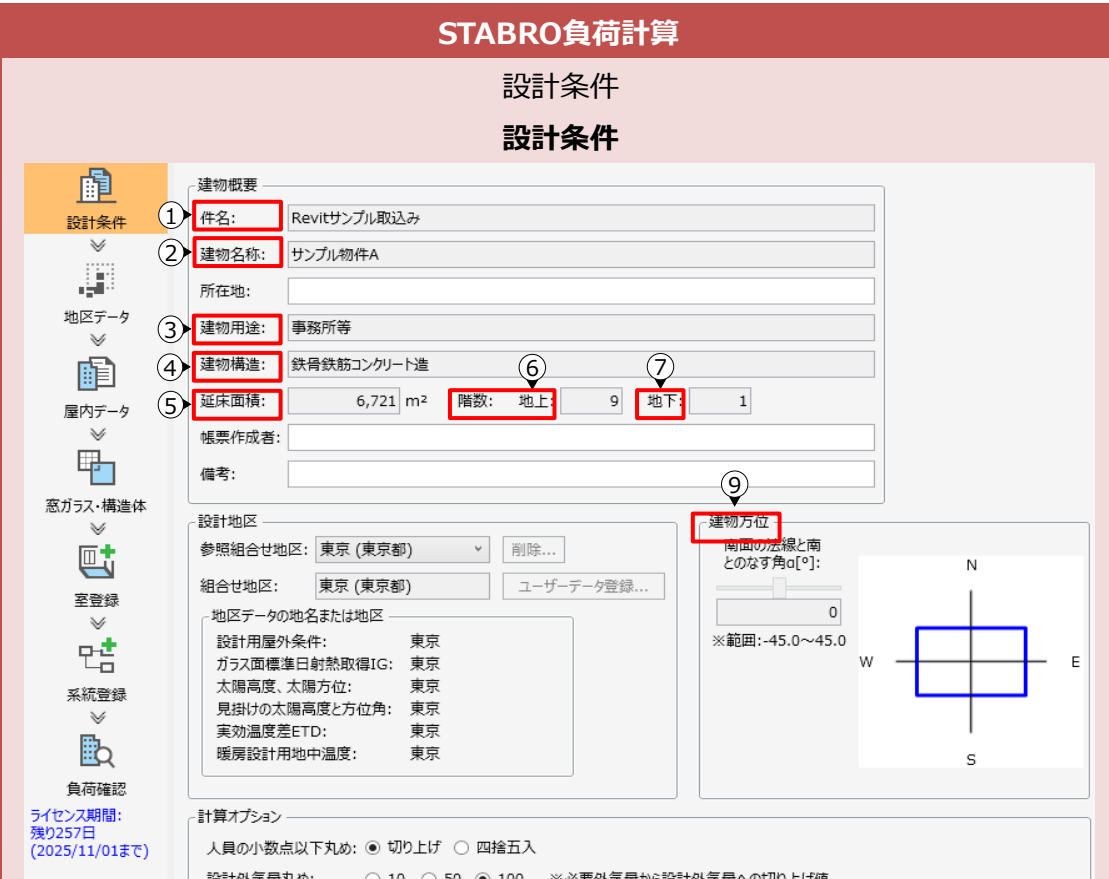


- ①プラン名
- ②物件名
- ③主たる建物用途
- ④建物構造
- ⑤延べ床面積
- ⑥（階情報 地上）
- ⑦（階情報 地下）
- ⑧ —
- ⑨方位



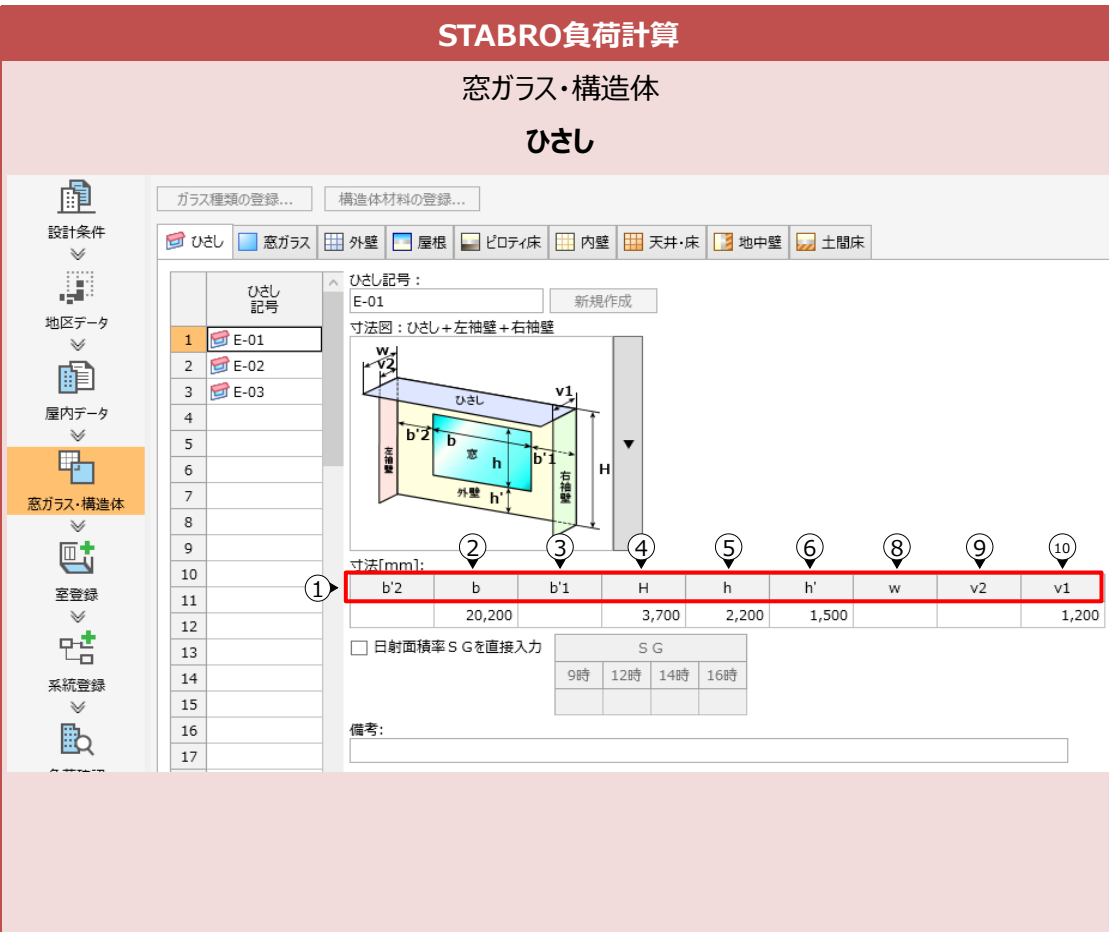
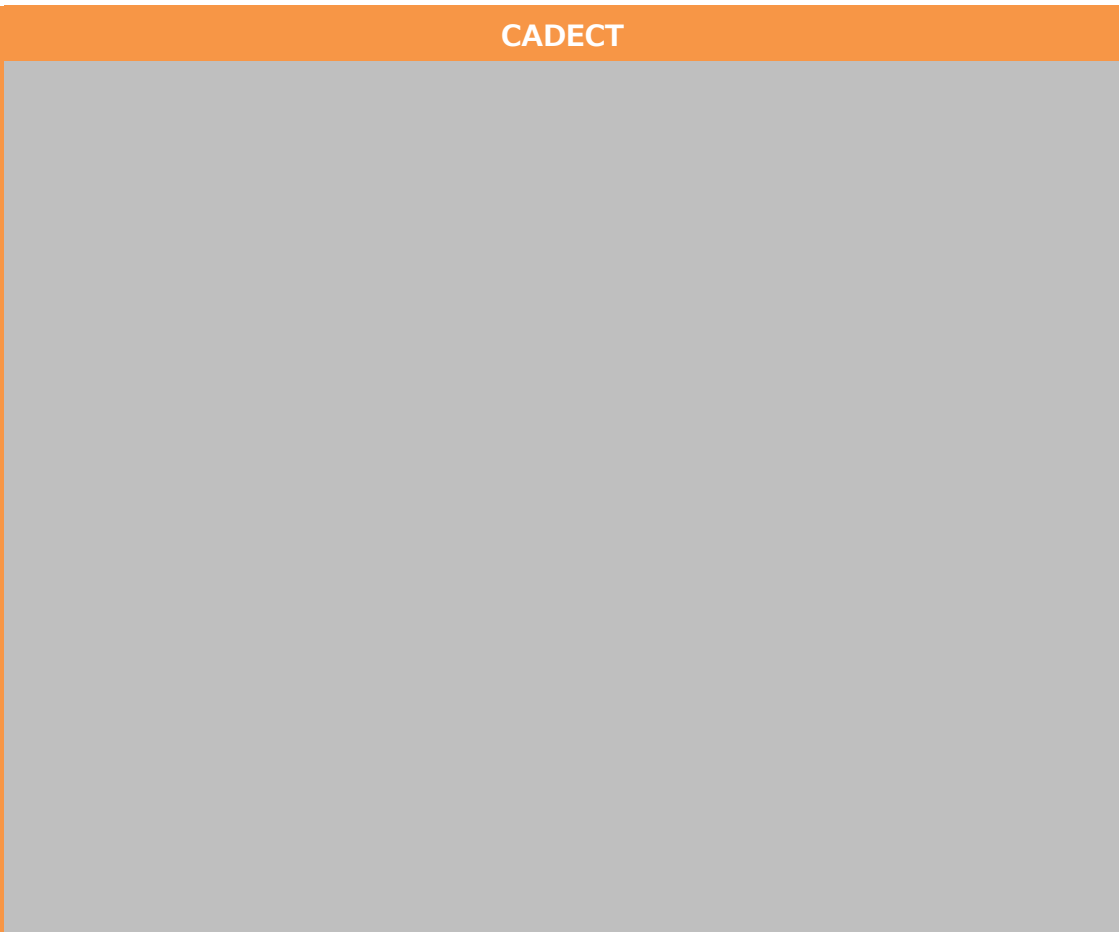
- ①件名
- ②建物名称
- ③建物用途
- ④建物構造
- ⑤延床面積
- ⑥階数：地上
- ⑦階数：地下
- ⑧ —
- ⑨建物方位



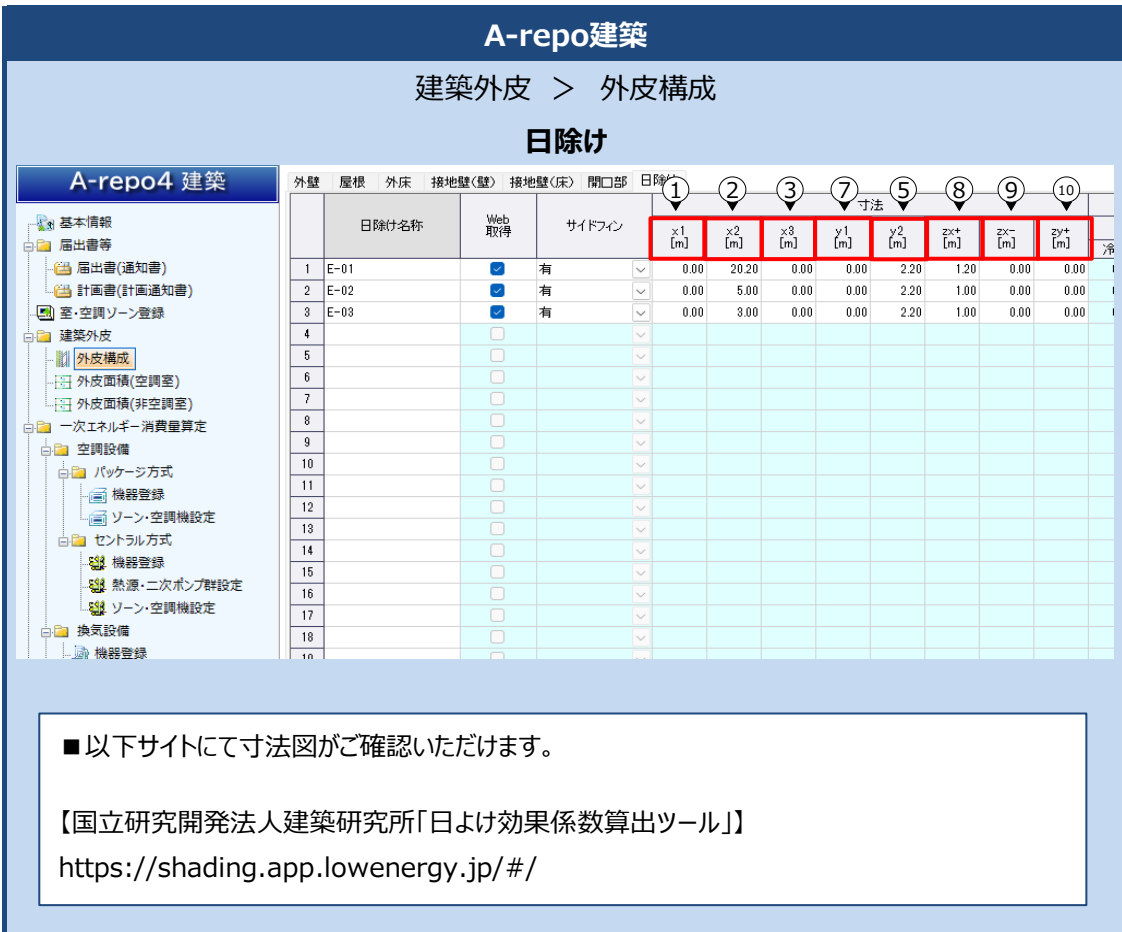
- ①件名
- ②建物名称
- ③建物用途
- ④建物構造
- ⑤延べ床面積
- ⑥階数 地上
- ⑦階数 地下
- ⑧階数 塔屋
- ⑨ —



- ① —
- ②建物名称
- ③ —
- ④構造
- ⑤延べ面積
- ⑥階数：地上
- ⑦階数：地下
- ⑧階数：塔屋
- ⑨ —



- ①b'2
- ②b
- ③b'1
- ④H（⑤+⑥+⑦）
- ⑤h
- ⑥h'（④- {⑤+⑦}）
- ⑦ —
- ⑧w
- ⑨v2
- ⑩v1



- ①x1
- ②x2
- ③x3
- ④ —
- ⑤y2
- ⑥ —
- ⑦y1（④- {⑤+⑥}）
- ⑧zy+
- ⑨zx-
- ⑩zx+

①名称	
②ガラス記号	
③建具種類	
④ガラス記号-名前	
⑤ブラインド付き	
⑥遮蔽係数 SC	
⑦日射熱取得率	
⑧熱貫流率U[W/(㎡・K)]	

①窓ガラス記号
②番号
③ —
④ガラス種類
⑤ブラインド種類（明色/なし）
⑥遮へい係数SC
⑦ —
⑧熱通過率K

[illegible]

A-repo4 建装									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
項目	開口部名称	窓枠構造 [mm ² /t]	ガラスの種別 [W/m ² ・K]	ガラスの厚さ [mm]	ガラスの種別 [W/m ² ・K]	ガラスの厚さ [mm]	ガラスの種別 [W/m ² ・K]	ガラスの厚さ [mm]	ガラスの種別 [W/m ² ・K]
① 開口部名称	A-001	-	-	-	-	-	-	-	-
② 窓枠構造	A-002	-	-	-	-	-	-	-	-
③ ガラスの種別	A-003	-	-	-	-	-	-	-	-
④ ガラスの厚さ	A-004	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤ 開口部名称	A-005	-	-	-	-	-	-	-	-
⑥ 窓枠構造	A-006	-	-	-	-	-	-	-	-
⑦ ガラスの種別	A-007	-	-	-	-	-	-	-	-
⑧ ガラスの厚さ	A-008	-	-	-	-	-	-	-	-
⑨ 開口部名称	A-009	-	-	-	-	-	-	-	-
⑩ 窓枠構造	A-010	-	-	-	-	-	-	-	-
⑪ ガラスの種別	A-011	-	-	-	-	-	-	-	-
⑫ ガラスの厚さ	A-012	-	-	-	-	-	-	-	-
⑬ 開口部名称	A-013	-	-	-	-	-	-	-	-
⑭ 窓枠構造	A-014	-	-	-	-	-	-	-	-
⑮ ガラスの種別	A-015	-	-	-	-	-	-	-	-
⑯ ガラスの厚さ	A-016	-	-	-	-	-	-	-	-
⑰ 開口部名称	A-017	-	-	-	-	-	-	-	-
⑱ 窓枠構造	A-018	-	-	-	-	-	-	-	-
⑲ ガラスの種別	A-019	-	-	-	-	-	-	-	-
⑳ ガラスの厚さ	A-020	-	-	-	-	-	-	-	-
㉑ 開口部名称	A-021	-	-	-	-	-	-	-	-
㉒ 窓枠構造	A-022	-	-	-	-	-	-	-	-
㉓ ガラスの種別	A-023	-	-	-	-	-	-	-	-
㉔ ガラスの厚さ	A-024	-	-	-	-	-	-	-	-
㉕ 開口部名称	A-025	-	-	-	-	-	-	-	-
㉖ 窓枠構造	A-026	-	-	-	-	-	-	-	-
㉗ ガラスの種別	A-027	-	-	-	-	-	-	-	-
㉘ ガラスの厚さ	A-028	-	-	-	-	-	-	-	-
㉙ 開口部名称	A-029	-	-	-	-	-	-	-	-
㉚ 窓枠構造	A-030	-	-	-	-	-	-	-	-
㉛ ガラスの種別	A-031	-	-	-	-	-	-	-	-
㉜ ガラスの厚さ	A-032	-	-	-	-	-	-	-	-
㉝ 開口部名称	A-033	-	-	-	-	-	-	-	-
㉞ 窓枠構造	A-034	-	-	-	-	-	-	-	-
㉟ ガラスの種別	A-035	-	-	-	-	-	-	-	-
㊱ ガラスの厚さ	A-036	-	-	-	-	-	-	-	-
㊲ 開口部名称	A-037	-	-	-	-	-	-	-	-
㊳ 窓枠構造	A-038	-	-	-	-	-	-	-	-
㊴ ガラスの種別	A-039	-	-	-	-	-	-	-	-
㊵ ガラスの厚さ	A-040	-	-	-	-	-	-	-	-
㊶ 開口部名称	A-041	-	-	-	-	-	-	-	-
㊷ 窓枠構造	A-042	-	-	-	-	-	-	-	-
㊸ ガラスの種別	A-043	-	-	-	-	-	-	-	-
㊹ ガラスの厚さ	A-044	-	-	-	-	-	-	-	-
㊺ 開口部名称	A-045	-	-	-	-	-	-	-	-
㊻ 窓枠構造	A-046	-	-	-	-	-	-	-	-
㊼ ガラスの種別	A-047	-	-	-	-	-	-	-	-
㊽ ガラスの厚さ	A-048	-	-	-	-	-	-	-	-
㊾ 開口部名称	A-049	-	-	-	-	-	-	-	-
㊿ 窓枠構造	A-050	-	-	-	-	-	-	-	-
㋀ ガラスの種別	A-051	-	-	-	-	-	-	-	-
㋁ ガラスの厚さ	A-052	-	-	-	-	-	-	-	-
㋂ 開口部名称	A-053	-	-	-	-	-	-	-	-
㋃ 窓枠構造	A-054	-	-	-	-	-	-	-	-
㋄ ガラスの種別	A-055	-	-	-	-	-	-	-	-
㋅ ガラスの厚さ	A-056	-	-	-	-	-	-	-	-
㋆ 開口部名称	A-057	-	-	-					

①構造体記号(CADECT)
②建材名
③厚さ(mm)
④熱伝導率[$W/(m \cdot K)$]
⑤熱抵抗[$m^2 \cdot K/W$]
⑥直接入力

①外壁記号
②材料名
③厚さ[mm]
④熱伝導率 λ [W/(m・K)]
⑤熱抵抗 γ [m ² ・K/W]
⑥熱通過率Kを直接入力

①部位名称
②建材名称
③厚みd[mm]
④熱伝導率λ[W/(m・K)]
⑤d/λ[m・K/W]
⑥入力方法-直接入力

室/部材 > 構造体

種別：外床

属性設定

壁	床	天井	屋根	基礎	熱橋	✕
---	---	----	----	----	----	---

種別：外床 構造体記号(CADECT)：OS-01 温度差係数：1.0 ☐日射なし(日陰)

圧入材料：②

構材番号	建材名	厚さ (mm)	熱伝導率 [W/(m・K)]	熱抵抗 [㎡・K/W]	材料図	参照元
1026	石こう板・ラスボード	9	0.17	0.053	pic02.bmp	基本(標準)
1016	普通コンクリート	180	1.4	0.129	pic06.bmp	基本(標準)
22	タイル	9	1.3	0.007	pic12.bmp	省エネ

ファミリー集：未設定
タイプA：未設定

☒直接入力

仕上がりイメージ

熱貫流率:

項目	値
表面和伝達抵抗1 [㎡・K/W]	0.04
表面和伝達抵抗2 [㎡・K/W]	0.11
断熱総合係数 [-](㎡・K/W)	0.339
断熱効率 [%](㎡・K)	2.9

⬆ ↑ ドラッグもドロップで並び替えが出来ます。

OK
キャンセル

STABLO 負荷計算

窓ガラス・構造体 ピロティ床

※1

ピロティ床
記号

1 15-03 / ピロティ床

2 05-01 / ピロティ床

ピロティ床記号：
05-03 / ピロティ床

イメージ図：

図方式: ☐ 壁 ☒ 床

熱通過率:

項目	数値	電熱
外壁・窓面熱伝達率α [W/(m²·K)]	23	23
室内空気熱伝達率α [W/(m²·K)]	9	9
熱抵抗合計 [1/(α₀ + 2γ + 1/αᵢ)] [m²·K/W]	0.343	0.343
熱通過率K [W/(m²·K)]	2.9	2.9

備考:

新規内容

② ③ ユーザ ④ ⑤

⑤ SPと連携している場合は入力できません。

番号	材料名	厚さ [mm]	熱伝達率 [W/(m²·K)]	熱抵抗γ [m²·K/W]	材料厚	備考
1	24 二重ガラスボード	9.0	0.170	0.053	pic02.br	-
2	16 断熱コンクリート	180.0	1.400	0.129	pic06.br	-
3	1067 タイル	9.0	1.300	0.007	pic12.br	-

ETD型タイプ:
タイプ指定

⑥ 熱通過率Kを直接入力

※1：外気や地面に接している「外床」「内床」は、「構造体記号」+「/ピロティ床」というピロティ床記号が作成されます。

※2：「熱通過率K」は、⑥「熱通過率Kを直接入力」を設定している場合を除き、構成材料からSTABLO負荷計算ソフト内で算出しています。

①ピロティ床記号

②材料名

③厚さ[mm]

④熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤熱抵抗γ[m²・K/W]

⑥熱通過率Kを直接入力

[illegible]

建築外皮 > 外皮構成
外床

構造体登録 - [外床]
✕

① 部位名称

② 入力方法

③ 計画

④ 直接入力

⑤

OS: 01

室内 ↓ 屋外	建材番号	建材名称	厚みd (mm)	熱伝導率 λ[W/(m・K)]	d/λ [m²・K/W]	熱貫 流量 U[W/(m²・K)]	備考
1	0	右ごみ捨てスラブ	9.0	0.170	0.053		構造体イメージ 室内 <div style="border-top: 1px solid black; height: 10px; width: 100%; margin-top: 5px;"></div> 屋外
2	0	普通コンクリート	100.0	1.400	0.129		
3	67	タイル	9.0	1.300	0.007		
4							
5							
6							
7							
8							
9							

熱貫流量 U = 1 / (0.04 + 0.189 + 0.11)

Σ d [mm]	199.0
Σ [d/λ] [m²K/W]	0.189
熱貫流量 U[W/(m²K)]	2.950
日射吸収率:	0.00

↑ 前の外皮
↓ 次の外皮
閉じる
キャンセル

※：「熱貫流量 U」は、⑥「入力方法-直接入力」を設定している場合を除き、構成材料からA-repo建築ソフト内で算出しています。

① 部位名称

② 建材名称

③ 厚みd[mm]

④ 熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤ d/λ[m²・K/W]

⑥ 入力方法-直接入力

①構造体記号(CADECT)
②建材名
③厚さ(mm)
④熱伝導率[$W/(m \cdot K)$]
⑤熱抵抗[$m^2 \cdot K/W$]
⑥直接入力

- ①内壁記号
- ②材料名
- ③厚さ[mm]
- ④熱伝導率 λ [W/(m・K)]
- ⑤熱抵抗 γ [m²・K/W]
- ⑥熱通過率Kを直接入力

①構造体記号(CADECT)
②建材名
③厚さ(mm)
④熱伝導率[$W/(m \cdot K)$]
⑤熱抵抗[$m^2 \cdot K/W$]
⑥直接入力

- ①天井・床 記号
- ②材料名
- ③厚さ[mm]
- ④熱伝導率 λ [W/(m・K)]
- ⑤熱抵抗 γ [m²・K/W]
- ⑥熱通過率Kを直接入力

CADECT

室/部材 > 構造体

種別：地中壁・接地壁

属性設定

壁

床

天

屋根

基礎

熱橋

種別：地中壁・接地壁 構造体記号(CADECT) GW-01 温度差係数：1.0 日射なし(日陰) 直接入力

構成材料：

建材番号	建材名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	参照元
1010	土壌 (粘土質)	1000	1.5	0.667	pic04.bmp	茶本 (厚質)
1014	砂利	60	0.82	0.097	pic05.bmp	茶本 (厚質)
1014	砂利	30	0.82	0.048	pic05.bmp	茶本 (厚質)
1054	ポリスチレンフォーム (押出)	25	0.037	0.676	pic16.bmp	茶本 (厚質)
1016	普通コンクリート	120	1.4	0.086	pic06.bmp	茶本 (厚質)
1021	モルタル	30	1.5	0.02	pic10.bmp	茶本 (厚質)

熱貫流率：

項目	値
表面熱伝達抵抗1 [m ² ・K/W]	0.11
表面熱伝達抵抗2 [m ² ・K/W]	0
熱抵抗合計 [(m ² ・K/W)]	1.704
熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	0.6

OK キャンセル

①構造体記号(CADECT)

②建材名

③厚さ(mm)

④熱伝導率[W/(m・k)]

⑤熱抵抗[m²・K/W]

⑥直接入力

STABRO負荷計算

窓ガラス・構造体

地中壁

設計条件

ガラス種類の登録...

構造体材料の登録...

設計条件 GW-01 地中壁記号 GW-01 新橋作成 ユーザー データ 直接入力 ⑤ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

構成材料：

番号	材料名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	備考
1	土壌 (粘土質)	1,000.0	1.500	0.667	pic04.bmp	
2	砂利	60.0	0.620	0.097	pic05.bmp	
3	砂利	30.0	0.620	0.048	pic05.bmp	
4	ポリスチレンフォーム (押出)	25.0	0.037	0.676	pic16.bmp	
5	普通コンクリート	120.0	1.400	0.086	pic06.bmp	
6	モルタル	30.0	1.500	0.020	pic10.bmp	

熱貫流率：

項目	厚さ	冬期
室内表面熱伝達率α [W/(m ² ・K)]		9
熱抵抗合計(L/α+Σγ) [m ² ・K/W]		1.703
熱貫流率K [W/(m ² ・K)]		0.6

※：「熱貫流率K」は、⑥「熱貫流率Kを直接入力」を設定している場合を除き、構成材料からSTABRO負荷計算ソフト内で算出しています。

①地中壁 記号

②材料名

③厚さ[mm]

④熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤熱抵抗γ[m²・K/W]

⑥熱貫流率Kを直接入力

SeACD

A-repo建築

建築外皮 > 外皮構成

接地壁 (壁)

構造体登録 - [接地壁 (壁)]

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

部位名称 直接入力

入力方法 計算 直接入力

構造体登録 - [接地壁 (壁)]

建材番号 建材名称 厚みd [mm] 熱伝導率λ [W/(m・K)] d/λ [m²・K/W] 面番号 備考

1 0 土壌 (粘土質) 1,000.0 1.500 0.667

2 0 砂利 60.0 0.620 0.097

3 0 砂利 30.0 0.620 0.048

4 0 ポリスチレンフォーム (押出) 25.0 0.037 0.676

5 0 普通コンクリート 120.0 1.400 0.086

6 0 モルタル 30.0 1.500 0.020

熱貫流率 U=1 / (1.594 + 0.11)

Σ d [mm] 1265.0

Σ { d/λ } [m²・K/W] 1.594

熱貫流率 U [W/(m²・K)] 0.587

日射吸収率: 0.00

前の接地壁 次の接地壁

閉じる キャンセル

①部位名称

②建材名称

③厚みd[mm]

④熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤d/λ[m²・K/W]

⑥入力方法-直接入力

CADECT

室/部材 > 構造体

種別：土間床・接地壁

属性設定

壁

床

天

屋根

基礎

熱橋

種別：土間床・接地壁 構造体記号(CADECT) DS-01 温度差係数：1.0 日射なし(日陰) 直接入力

構成材料：

建材番号	建材名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	参照元
1016	普通コンクリート	210	1.4	0.15	pic06.bmp	茶本 (厚質)
1054	ポリスチレンフォーム (押出)	50	0.037	1.351	pic16.bmp	茶本 (厚質)

熱貫流率：

項目	値
表面熱伝達抵抗1 [m ² ・K/W]	0.11
表面熱伝達抵抗2 [m ² ・K/W]	0
熱抵抗合計 [(m ² ・K/W)]	1.611
熱貫流率 [W/(m ² ・K)]	0.6

OK キャンセル

①構造体記号(CADECT)

②建材名

③厚さ(mm)

④熱伝導率[W/(m・k)]

⑤熱抵抗[m²・K/W]

⑥直接入力

STABRO負荷計算

窓ガラス・構造体

土間床

設計条件

ガラス種類の登録...

構造体材料の登録...

設計条件 DS-01 土間床記号 DS-01 新橋作成 ユーザー データ 直接入力 ⑤ ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

構成材料：

番号	材料名	厚さ(mm)	熱伝導率[W/(m・K)]	熱抵抗[m ² ・K/W]	材料図	備考
1	普通コンクリート	210.0	1.400	0.150	pic06.bmp	
2	ポリスチレンフォーム (押出)	50.0	0.037	1.351	pic16.bmp	

熱貫流率：

項目	厚さ	冬期
室内表面熱伝達率α [W/(m ² ・K)]		9
熱抵抗合計(L/α+Σγ) [m ² ・K/W]		1.612
熱貫流率K [W/(m ² ・K)]		0.6

※：「熱貫流率K」は、⑥「熱貫流率Kを直接入力」を設定している場合を除き、構成材料からSTABRO負荷計算ソフト内で算出しています。

①地中壁 記号

②材料名

③厚さ[mm]

④熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤熱抵抗γ[m²・K/W]

⑥熱貫流率Kを直接入力

SeACD

A-repo建築

建築外皮 > 外皮構成

設置壁 (床)

構造体登録 - [接地壁 (床)]

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

部位名称 直接入力

入力方法 計算 直接入力

構造体登録 - [接地壁 (床)]

建材番号 建材名称 厚みd [mm] 熱伝導率λ [W/(m・K)] d/λ [m²・K/W] 面番号 備考

1 0 普通コンクリート 210.0 1.400 0.150

2 0 ポリスチレンフォーム (押出) 50.0 0.037 1.351

熱貫流率 U=1 / (1.501 + 0.11)

Σ d [mm] 260.0

Σ { d/λ } [m²・K/W] 1.501

熱貫流率 U [W/(m²・K)] 0.621

日射吸収率: 0.00

前の接地壁 次の接地壁

閉じる キャンセル

①部位名称

②建材名称

③厚みd[mm]

④熱伝導率λ[W/(m・K)]

⑤d/λ[m²・K/W]

⑥入力方法-直接入力

階／部屋・エリア／階選択タブリスト

- ① (階選択タブリストの名称)
- ② 番号
- ③ 部屋名
- ④ 面積[m²]
- ⑤ 階高[mm]
- ⑥ 天井高[m]
- ⑦ 容積[m³]

(室選択画面)

- ①階
- ②室番号
- ③室名
- ④床面積式[m²]
- ⑤階高[m]
- ⑥天井高[m]
- ⑦室容積[m³]

室情報

- ①階
- ②室番号
- ③室名
- ④室面積[m²]
- ⑤階高[m]
- ⑥天井高[m]
- ⑦室容積[m³]

- ① (階段選択タブリストの名称)
- ② -
- ③ 室名／空調ゾーン名
- ④ 室面積[m²]
- ⑤ 階高[m]
- ⑥ 天井高[m]
- ⑦ -

部屋

①構造体記号（壁、床、天井、屋根）／仕様名称（建具）
②幅[mm]
③高さ[mm]・天井高[mm]
④面積[m²]（壁、建具）／床面積[m²]（床、天井、屋根）
⑤差し引き窓面積[m²]（壁）
⑥－

構造体

※1:「方位」は、構造体に応じて以下のとおり連携されます。

外壁…CADECTで設定した方位をもとに8方位で自動連携
ビロティ床…日影
屋根…水平

※2:「合計」は④-⑤にて算出されます。

※3:「備考」には構造体に接している陸室が自動入力されます。

外皮面積(空調)・外皮面積(非空調室)

- ① 部位名称（外皮）／開口部（開口部）
- ② 幅[m]
- ③ 階高[m]（外皮）／高さ[m]（開口部）
- ④ 面積（密含）[㎡]（外皮）／面積[㎡]（開口部）
- ⑤ -
- ⑥ 日除け名称

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > 設計用屋内条件

諸元設定

諸元グループ: (直1力)25016

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	26	50	22	40

照明負荷	照明負荷	
	[W/㎡]	[W/室]
	16	3540

自動算出時に直接入力すると
左側の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度		人員		瞬熱SH		潜熱LH	
	[人/㎡]	[人/室]	[W/人]		[W/室]		[W/室]	
	0.15	34	69		53			

その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	瞬熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	23	0.6	500	0.6	1806	

- ①夏期・乾球温度[°C]
- ②夏期・相対湿度[%]
- ③－
- ④－
- ⑤冬期・乾球温度[°C]
- ⑥冬期・相対湿度[%]
- ⑦－
- ⑧－

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > 設計用屋内条件

階	室番号	室名	床面積 [㎡]	床面積 [㎡]	高さ [m]	天井高 [m]	容積 [㎡]	窓数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

構造体	室内条件	計算条件	系統・備考
設計用 屋内条件	参照室名	夏期 乾球 温度 [°C] 相対 湿度 [%] 絶対 湿度 [kg /kg(DA)]	冬期 乾球 温度 [°C] 相対 湿度 [%] 絶対 湿度 [kg /kg(DA)]
一般事務室(2)	-	26.0 50 0.0105	52.9 22.0 40 0.0066 38.9

照明負荷	参照室名	消費電力より算出	設計照度より算出	照明負荷
	事務室、上級室、設計室、製図室	一台当たりの消費電力 [W]	台数 [台]	形式
	-	0.15	34	53

人体負荷	参照室名	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	瞬熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]
	事務室 (26°C)	-	0.15	34	53

その他の内部 発熱負荷	参照室名	事務機器、OA機器	複写機、大型事務機器	その他			
	参照室名	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	瞬熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	(直接入力)	-	23	0.60	500	0.60	1,806

すきま風負荷	計算	風量 [m³/h]
する	-	夏期=0 冬期=0

外気負荷	人員による外気量	換気回数による外気量	必要外気量	設計外気量	全熱交換率				
	一人当たり [m³/h・人]	室当たり [m³/h]	換気回数 [回/h]	室当たり [m³/h]	必要外気量 [m³/h]	直接入力 [m³/h]	計算	熱交換率[%] 夏期 冬期	透過率 [%]
	20	680		680	しない	700	しない		

※透過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

- ①夏期・乾球温度[°C]
- ②夏期・相対湿度[%]
- ③夏期・絶対湿度[kg/kg(DA)]
- ④夏期・比エンタルピー[kJ/kg(DA)]
- ⑤冬期・乾球温度[°C]
- ⑥冬期・相対湿度[%]
- ⑦冬期・絶対湿度[kg/kg(DA)]
- ⑧冬期・比エンタルピー[kJ/kg(DA)]

SeACD

諸元入力

設計用屋内条件

表示列
○全の列 ○室情報 ○換気情報 ○空調情報 ★設計用室内条件 ★照明負荷 ○人体負荷 ○その他の内部発熱負荷

室情報		空調室		参照室名		設計照度より算出		照明負荷				
階	室番号	室名	A 全面積 [㎡]	空調室	参照室名	消費電力より算出 1台当たりの消費電力 [W]	台数 [台]	形式	設計 照度 [lx]	消費 電力 [W/㎡]	補正 照度 [lx]	補正 消費 電力 [W/室]
12	2FL	- 61	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	16.0 3,541
13	2FL	- 62	事務室2	329.83	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	5,277
14	3FL	- 80	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	3,540
15	3FL	- 81	事務室2	329.83	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
16	3FL	- 75	EVH-ル	34.80	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
17	4FL	- 99	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
18	4FL	- 100	事務室2	329.83	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
19	4FL	- 94	EVH-ル	34.80	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
20	5FL	- 118	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
21	5FL	- 119	事務室2	329.83	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
22	5FL	- 113	EVH-ル	34.80	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	
23	4FL	- 132	EVH-ル	34.80	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	

- ①夏期・乾球温度[°C]
- ②夏期・相対湿度[%]
- ③夏期・絶対湿度[kg/kg(DA)]
- ④夏期・比エンタルピー[kJ/kg(DA)]
- ⑤冬期・乾球温度[°C]
- ⑥冬期・相対湿度[%]
- ⑦冬期・絶対湿度[kg/kg(DA)]
- ⑧冬期・比エンタルピー[kJ/kg(DA)]

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > 照明負荷

諸元設定

諸元グループ: (直接入力)

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	26	50	22	40

照明負荷	照明負荷	
	[W/㎡]	[W/室]
	16	3540

自動算出時に直接入力すると
左側の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度		人員		瞬熱SH		潜熱LH	
	[人/㎡]	[人/室]	[W/人]		[W/室]		[W/室]	
	0.15	34	69		53			

その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	瞬熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	23	0.6	500	0.6	1806	

- ①照明負荷[W/㎡]
- ②照明負荷[W/室]

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > 照明負荷

階	室番号	室名	床面積 [㎡]	床面積 [㎡]	高さ [m]	天井高 [m]	容積 [㎡]	窓数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

構造体	室内条件	計算条件	系統・備考
設計用 屋内条件	参照室名	夏期 乾球 温度 [°C] 相対 湿度 [%] 絶対 湿度 [kg /kg(DA)]	冬期 乾球 温度 [°C] 相対 湿度 [%] 絶対 湿度 [kg /kg(DA)]
一般事務室(2)	-	26.0 50 0.0105	52.9 22.0 40 0.0066 38.9

照明負荷	参照室名	消費電力より算出	設計照度より算出	照明負荷
	事務室、上級室、設計室、製図室	一台当たりの消費電力 [W]	台数 [台]	形式
	-	0.15	34	53

人体負荷	参照室名	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	瞬熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]
	事務室 (26°C)	-	0.15	34	53

その他の内部 発熱負荷	参照室名	事務機器、OA機器	複写機、大型事務機器	その他			
	参照室名	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	瞬熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	(直接入力)	-	23	0.60	500	0.60	1,806

すきま風負荷	計算	風量 [m³/h]
する	-	夏期=0 冬期=0

外気負荷	人員による外気量	換気回数による外気量	必要外気量	設計外気量	全熱交換率				
	一人当たり [m³/h・人]	室当たり [m³/h]	換気回数 [回/h]	室当たり [m³/h]	必要外気量 [m³/h]	直接入力 [m³/h]	計算	熱交換率[%] 夏期 冬期	透過率 [%]
	20	680		680	しない	700	しない		

※透過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

- ①照明負荷[W/㎡]
- ②照明負荷[W/室]

SeACD

諸元入力

照明負荷

表示列
○全の列 ○室情報 ○換気情報 ○空調情報 ○設計用室内条件 ★照明負荷 ○人体負荷 ○その他の内部発熱負荷

室情報		空調室		参照室名		設計照度より算出		照明負荷				
階	室番号	室名	A 全面積 [㎡]	空調室	参照室名	消費電力より算出 1台当たりの消費電力 [W]	台数 [台]	形式	設計 照度 [lx]	消費 電力 [W/㎡]	補正 照度 [lx]	補正 消費 電力 [W/室]
12	2FL	- 61	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	16.0 3,541
13	2FL	- 62	事務室2	329.83	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	5,277
14	3FL	- 80	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	-	-	-	-	-	3,540

- ①照明負荷[W/㎡]
- ②照明負荷[W/室]

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > 人体負荷

諸元設定

諸元グループ：(直接入力)

設計用
屋内条件

夏期
乾燥温度
[°C]

26

相対湿度
[%]

50

冬期
乾燥温度
[°C]

22

相対湿度
[%]

40

照明負荷

照明負荷

[W/m²]

[W/室]

16

3540

自動算出時に直接入力すると
左枠の計算元の値が削除され

人体負荷

人員密度
[人/m²]

0.15

人員
[人/室]

34

顕熱SH
[W/人]

69

潜熱LH
[W/人]

53

その他の内部
発熱負荷

事務機器、OA機器

消費電力
[W/室]

23

負荷率

0.6

複写機、大型事務機器

消費電力
[W/室]

500

負荷率

0.6

その他

顕熱
[W/室]

1806

潜熱
[W/室]

①人員密度 [人/m²]

②人員 [人/室]

③顕熱SH [W/人]

④潜熱LH [W/人]

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > 人体負荷

階	室番号	室名	床面積 [m²]	床面積 [m²]	階高 [m]	天井高 [m]	容積積 [m³]	窓数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

設計用 屋内条件	参照室名	乾燥 温度 [°C]	相対 湿度 [%]	絶対湿度 [kg /kg(OA)]	比エンタルピー [kJ /kg(OA)]	乾燥 潜熱 [kJ /kg(OA)]	相対 湿度 [%]	絶対湿度 [kg /kg(OA)]	比エンタルピー [kJ /kg(OA)]
一般事務室(2)	-	26.0	50	0.0105	52.9	22.0	40	0.0066	38.9

照明負荷	参照室名	消費電力より算出 一般照明の 消費電力 [kW]	設計照度より算出 一般照明の 消費電力 [kW]	形式	設計照度 [lx]	消費電力 [W/m²]	修正 係数	補正 係数	計算 値	照明負荷 [W/室]				
事務室、上級室、設計室、製図室	-	0.15	34	53	34	53			750	16.0	750	1.00	16.0	3,541

人体負荷	参照室名	人員密度 [人/m²]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]
事務室 (26°C)	-	0.15	34	53

その他の内部 発熱負荷	参照室名	消費電力 [W/m²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	潜熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
(直接入力)	-	23	0.60	500	0.60	1,806	1,806

さまざまな負荷	計算	風量 [m³/h]
する	-	夏期=0 冬期=0

外気負荷	人員による外気量 一人当たり [m³/(h・人)]	換気回数による外気量 換気回数 [回/h]	必要外気量 [m³/h]	設計外気量 直接 入力 [m³/h]	計算 値	全熱交換率 熱交換効率[%]	透過率 [%]
	20	680	680	しない	700	しない	

※透過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

①人員密度 [人/m²]

②人員 [人/室]

③顕熱SH [W/人]

④潜熱LH [W/人]

SeACD

諸元入力

人体負荷

表示列
○全ての列 ○室情報 ○換気情報 ○空調情報 ○設計用室内条件 ○照明負荷 ○人体負荷 ○その他の内部発熱負荷

室情報

階	室番号	室名	A 室面積 [m²]	空調室	参照室名	① 人員 密度 [人/m²]	② 人員 [人/室]	③ 顕熱 SH [W/人]	④ 潜熱 LH [W/人]	
1	BFL	24	電気室	69.79						
2	BFL	4	EVホール	58.20	☑	(直接入力)	0.15	9	69	53
3	BFL	21	給湯室	22.08	☑	(直接入力)		2	41	105
4	BFL	20	清掃員控室	28.30	☑	(直接入力)	0.15	5	69	53
5	BFL	10	中央監視室	80.34	☑	(直接入力)	0.15	13	69	53
6	1FL	30	EVホール	58.20	☑	(直接入力)	0.15	9	69	53
7	1FL	35	エントランス	298.42	☑	(直接入力)		45	66	55
8	1FL	36	カフェテリア	170.00	☑	(直接入力)	0.80	136	65	81
9	1FL	43	厨房	56.00	☑	(直接入力)	0.80	45	65	81
10	1FL	52	風除室	26.56	☑	(直接入力)	0.20	6	42	97
11	2FL	56	EVホール	34.80	☑	(直接入力)	0.15	6	69	53
12	2FL	61	事務室1	221.28	☑	(直接入力)	0.15	34	69	53

①人員密度 [人/m²]

②人員 [人/室]

③顕熱SH [W/人]

④潜熱LH [W/人]

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > その他の内部発熱負荷

諸元設定

諸元グループ：(直接入力)

設計用
屋内条件

夏期
乾燥温度
[°C]

26

相対湿度
[%]

50

冬期
乾燥温度
[°C]

22

相対湿度
[%]

40

照明負荷

照明負荷

[W/m²]

[W/室]

16

3540

自動算出時に直接入力すると
左枠の計算元の値が削除されます

人体負荷

人員密度
[人/m²]

0.15

人員
[人/室]

34

顕熱SH
[W/人]

69

潜熱LH
[W/人]

53

その他の内部
発熱負荷

事務機器、OA機器

消費電力
[W/室]

23

負荷率

0.6

複写機、大型事務機器

消費電力
[W/室]

500

負荷率

0.6

その他

顕熱
[W/室]

1806

潜熱
[W/室]

①事務機器、OA機器 消費電力 [W/m²]

②事務機器、OA機器 負荷率

③複写機、大型事務機器 消費電力 [W/m²]

④複写機、大型事務機器 負荷率 [W/m²]

⑤その他 顕熱 [W/室]

⑥その他 潜熱 [W/室]

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > その他の内部発熱負荷

階	室番号	室名	床面積 [m²]	床面積 [m²]	階高 [m]	天井高 [m]	容積積 [m³]	窓数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

設計用 屋内条件	参照室名	乾燥 温度 [°C]	相対 湿度 [%]	絶対湿度 [kg /kg(OA)]	比エンタルピー [kJ /kg(OA)]	乾燥 潜熱 [kJ /kg(OA)]	相対 湿度 [%]	絶対湿度 [kg /kg(OA)]	比エンタルピー [kJ /kg(OA)]
一般事務室(2)	-	26.0	50	0.0105	52.9	22.0	40	0.0066	38.9

照明負荷	参照室名	消費電力より算出 一般照明の 消費電力 [kW]	設計照度より算出 一般照明の 消費電力 [kW]	形式	設計照度 [lx]	消費電力 [W/m²]	修正 係数	補正 係数	計算 値	照明負荷 [W/室]				
事務室、上級室、設計室、製図室	-	0.15	34	53	34	53			750	16.0	750	1.00	16.0	3,541

人体負荷	参照室名	人員密度 [人/m²]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]
事務室 (26°C)	-	0.15	34	53

その他の内部 発熱負荷	参照室名	消費電力 [W/m²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	潜熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
(直接入力)	-	23	0.60	500	0.60	1,806	1,806

さまざまな負荷	計算	風量 [m³/h]
する	-	夏期=0 冬期=0

外気負荷	人員による外気量 一人当たり [m³/(h・人)]	換気回数による外気量 換気回数 [回/h]	必要外気量 [m³/h]	設計外気量 直接 入力 [m³/h]	計算 値	全熱交換率 熱交換効率[%]	透過率 [%]
	20	680	680	しない	700	しない	

※透過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

①事務機器、OA機器 消費電力 [W/m²]

②事務機器、OA機器 負荷率

③複写機、大型事務機器 消費電力 [W/m²]

④複写機、大型事務機器 負荷率 [W/m²]

⑤その他 顕熱 [W/室]

⑥その他 潜熱 [W/室]

SeACD

諸元入力

その他の内部発熱負荷

表示列
○全ての列 ○室情報 ○換気情報 ○空調情報 ○設計用室内条件 ○照明負荷 ○人体負荷 ○その他の内部発熱負荷

室情報

階	室番号	室名	A 室面積 [m²]	空調室	参照室名	① 事務機器、OA機器 消費電力 [W/m²]	② 負荷率	③ 複写機、大型事務機器 消費電力 [W/室]	④ 負荷率	⑤ 顕熱 [W/室]	⑥ 潜熱 [W/室]
1	BFL	24	電気室	69.79							
2	BFL	4	EVホール	58.20	☑	(直接入力)	23				
3	BFL	21	給湯室	22.08	☑	(直接入力)	13				
4	BFL	20	清掃員控室	28.30	☑	(直接入力)	20				
5	BFL	10	中央監視室	80.34	☑	(直接入力)	20			500	0.60
6	1FL	30	EVホール	58.20	☑	(直接入力)	23				
7	1FL	35	エントランス	298.42	☑	(直接入力)	13	0.60			
8	1FL	36	カフェテリア	170.00	☑	(直接入力)	13				
9	1FL	43	厨房	56.00	☑	(直接入力)					
10	1FL	52	風除室	26.56	☑	(直接入力)	13				
11	2FL	56	EVホール	34.80	☑	(直接入力)	23				
12	2FL	61	事務室1	221.28	☑	一般事務室	23	0.60	500	0.60	1,806

①事務機器、OA機器 消費電力 [W/m²]

②事務機器、OA機器 負荷率

③複写機、大型事務機器 消費電力 [W/m²]

④複写機、大型事務機器 負荷率 [W/m²]

⑤その他 顕熱 [W/室]

⑥その他 潜熱 [W/室]

A-repo建築

A-repo建築

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > 外気負荷

諸元設定

	0.15	34	69	53
--	------	----	----	----

事務機器、OA機器

消費電力 [W/m²]

23

負荷率

0.6

500

0.6

1806

その他

潜熱 [W/室]

5

その他の内部発熱負荷

消費電力 [W/m²]

23

負荷率

0.6

500

0.6

1806

その他

潜熱 [W/室]

5

外気負荷

人員による外気量

一人当たり [m³/(h・人)]

20

室当り [m³/h]

680

換気回数による外気量

換気回数 [回/h]

3

室当り [m³/h]

4

必要換気量 [m³/h]

5

設計換気量 [m³/h]

6

700

換気

換気方式

全熱交換器

熱交換効率 [%]

夏期

冬期

- ①人員による外気量 一人当たり [m³ / (h・人)]
- ②人員による外気量 室当り [m³/h]
- ③換気回数による外気量 換気回数 [回/h]
- ④換気回数による外気量 室当り [m³/h]
- ⑤必要換気量 [m³/h]
- ⑥設計換気量 [m³/h]

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > 外気負荷

階	室番号	室名	床面積 [m²]	床高 [m]	天井高 [m]	容積 [m³]	室数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3
1							

構造体 室内条件 計算条件 系統・備考

設計用室内条件

参考室名	夏季	冬季
一般事務室(2)	26.0 50 0.0105 52.9 22.0 40 0.0066 38.9	26.0 50 0.0105 52.9 22.0 40 0.0066 38.9

照明負荷

参考室名	一般照明の消費電力 [W]	自然光 [lx]	形式	設計照度 [lx]	消費電力 [W/m²]	補正	補正 [W/m²]	照度 [W/室]
事務室、上級室、設計室、製図室	23	0.60	500	0.60	750	16.0	750	1.00

人体負荷

参考室名	人員密度 [人/m²]	人員 [人/室]	潜熱 LH [W/人]	潜熱 SH [W/人]
事務室 (26℃)	0.15	34	53	69

その他の内部発熱負荷

参考室名	消費電力 [W/m²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	潜熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
(直接入力)	23	0.60	500	0.60	1,806	1,806

すきま風負荷

窓サッシ

計算

夏期

冬期=0

外気負荷

人員による外気量	換気回数による外気量	必要外気量	設計外気量	計算	熱交換効率 [%]	通過率 [%]
一人当たり [m³/(h・人)]	室当り [m³/h]	換気回数 [回/h]	室当り [m³/h]	必要外気量 [m³/h]	直接入力	夏期 冬期
20	680	3	4	680	しない	700

※通過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

- ①人員による外気量 一人当たり [m³ / (h・人)]
- ②人員による外気量 室当り [m³/h]
- ③換気回数による外気量 換気回数 [回/h]
- ④換気回数による外気量 室当り [m³/h]
- ⑤必要換気量 [m³/h]
- ⑥設計換気量 [m³/h]

SeACD

諸元入力

換気情報

換気情報

階	室番号	室名	A [m²]	V [m³]	人員密度 [人/m²]	人員 [人]	人員による外気量 [m³/h]	換気回数 [回/h]	V×回数 [m³/h]	必要換気量 [m³/h]	設計換気量 [m³/h]	通過率 [%]
12	2FL	61	事務室1	221.28	56	20	680	3	4	680	700	98.6
13	2FL	62	事務室2	529.83	56	30	630	3	4	630	700	90.0
14	1FL	60	事務室3	221.28	56	20	680	3	4	680	700	98.6
15	1FL	61	事務室4	529.83	56	30	630	3	4	630	700	90.0

- ①人員密度-a一人当たりの外気量 [m³ / (h・人)]
- ②a×A×N 換気量 [m³/h]
- ③換気回数 [回/h]
- ④V×回数 換気量 [m³/h]
- ⑤必要換気量-①、②、③、④の最大 [m³/h]
- ⑥設計換気量 [m³/h]

CADECT

エリア

諸元グループ > 諸元設定 > 換気

諸元設定

	0.15	34	69	53
--	------	----	----	----

事務機器、OA機器

消費電力 [W/m²]

23

負荷率

0.6

500

0.6

1806

その他

潜熱 [W/室]

5

その他の内部発熱負荷

消費電力 [W/m²]

23

負荷率

0.6

500

0.6

1806

その他

潜熱 [W/室]

5

外気負荷

人員による外気量

一人当たり [m³/(h・人)]

20

室当り [m³/h]

680

換気回数による外気量

換気回数 [回/h]

3

室当り [m³/h]

4

必要換気量 [m³/h]

5

設計換気量 [m³/h]

6

700

換気

換気方式

全熱交換器

熱交換効率 [%]

夏期

冬期

- ①換気方式
- ②全熱交換器-熱交換効率[%]-夏期
- ③全熱交換器-熱交換効率[%]-冬期

STABRO負荷計算

室登録

室内条件 > 外気負荷

階	室番号	室名	床面積 [m²]	床高 [m]	天井高 [m]	容積 [m³]	室数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3
1							

構造体 室内条件 計算条件 系統・備考

設計用室内条件

参考室名	夏季	冬季
一般事務室(2)	26.0 50 0.0105 52.9 22.0 40 0.0066 38.9	26.0 50 0.0105 52.9 22.0 40 0.0066 38.9

照明負荷

参考室名	一般照明の消費電力 [W]	自然光 [lx]	形式	設計照度 [lx]	消費電力 [W/m²]	補正	補正 [W/m²]	照度 [W/室]
事務室、上級室、設計室、製図室	23	0.60	500	0.60	750	16.0	750	1.00

人体負荷

参考室名	人員密度 [人/m²]	人員 [人/室]	潜熱 LH [W/人]	潜熱 SH [W/人]
事務室 (26℃)	0.15	34	53	69

その他の内部発熱負荷

参考室名	消費電力 [W/m²]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	潜熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
(直接入力)	23	0.60	500	0.60	1,806	1,806

すきま風負荷

窓サッシ

計算

夏期

冬期=0

外気負荷

人員による外気量	換気回数による外気量	必要外気量	設計外気量	計算	熱交換効率 [%]	通過率 [%]
一人当たり [m³/(h・人)]	室当り [m³/h]	換気回数 [回/h]	室当り [m³/h]	必要外気量 [m³/h]	直接入力	夏期 冬期
20	680	3	4	680	しない	700

※通過率：設計外気量のうち全熱交換器を通過する風量の率

- ① ー
- ②全熱交換器-熱交換効率[%]-夏期
- ③全熱交換器-熱交換効率[%]-冬期

SeACD

諸元入力

換気情報

換気情報

階	室番号	室名	A [m²]	V [m³]	人員密度 [人/m²]	人員 [人]	人員による外気量 [m³/h]	換気回数 [回/h]	V×回数 [m³/h]	必要換気量 [m³/h]	設計換気量 [m³/h]	通過率 [%]
12	2FL	61	事務室1	221.28	56	20	680	3	4	680	700	98.6
13	2FL	62	事務室2	529.83	56	30	630	3	4	630	700	90.0
14	1FL	60	事務室3	221.28	56	20	680	3	4	680	700	98.6
15	1FL	61	事務室4	529.83	56	30	630	3	4	630	700	90.0

- ①換気方式
- ② ー
- ③ ー

CADECT

エリア
部屋・エリア

部屋名
事務室1

住戸タイプ

住戸番号

高さ
4000mm

①

②

☐天井なし

①天井高

2600mm

☐床なし

②床高

0mm

※収容数の場合は、チェックを付けてください。

空調計算（省エネモデル用）

☐直接入力

☒対象

☐対象外

空調・非空調（空調モデル用）

☒空調

☐非空調（換気あり）

☐非空調（換気なし）

※非空調（換気なし）にするとは機器設定ソフトに適用されません。

空調負荷区分
冷暖房

①空調負荷区分

STABRO負荷計算

室登録
計算条件

階	室番号	室名	床面積式 [m ²]	床面積 [m ²]	階高 [m]	天井高 [m]	室容積 [m ³]	室数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

構造体

室内条件

計算条件

①系・備考

空調負荷区分
冷暖房負荷

天井高
暖房設計用
屋内温度補正

補正条件
温水暖房補正

補正係数
Kc

1.00

冷房負荷

潜熱負荷
補正係数

余裕係数

配分運転
係数

送風機負荷
係数

余裕係数

配分運転
係数

1.10

1.10

1.05

1.10

1.10

方位係数

日影

水平

N

NNE

NE

ENE

E

ESE

SE

SSE

S

SSW

SW

WSW

W

WNW

NW

NNW

1.10

1.10

1.10

1.10

1.05

1.05

1.00

1.05

1.05

1.10

1.10

1.10

1.10

1.10

ブラインド条件

9時の
開閉条件

12時、14時、16時の
開閉条件

開いている上層
の日射熱取得
[W/m²]（注）

116

※IGが 116 以下は関く、
117 以上は開ける

（注）「建築設備設計計算書作成の手引 平成6年版」に記載されている値を初期値に設定しておりますが、必要に応じて変更ください。

冬の内部発熱
負荷計算

計算

照明負荷率
[%]

人体負荷率
[%]

その他の内部発熱負荷率
機器[%]

その他[%]

しない

熱負荷値
負荷条件

冷房負荷

暖房負荷

ゼロ(0)にする

ゼロ(0)にする

①空調負荷区分

SeACD

諸元入力
空調情報

表示列

●全ての列

☐室情報

☐換気情報

☐空調情報

☐設計用室内条件

☐照明負荷

☐人体負荷

☐その他の内部発熱負荷

室情報

①

空調情報

①空調負荷区分

A-repo建築

CADECT

エリア
部屋・エリア

高さ
4000mm

①

②

☐天井なし

①天井高

2600mm

☐床なし

②床高

0mm

※収容数の場合は、チェックを付けてください。

空調計算（省エネモデル用）

☐直接入力

☒対象

☐対象外

空調・非空調（空調モデル用）

☒空調

☐非空調（換気あり）

☐非空調（換気なし）

※非空調（換気なし）にするとは機器設定ソフトに適用されません。

空調負荷区分
冷暖房

☐室外空調

換気方式

方式なし

構造体記号（型式）

CL-01

温度差係数

1.0

☐日射なし（日陰）

構造体記号（床）

IS-03

温度差係数

1.0

☐日射なし（日陰）

①

負荷系統

系統A

①負荷系統

STABRO負荷計算

室登録
系統・備考 > 系統

階	室番号	室名	床面積式 [m ²]	床面積 [m ²]	階高 [m]	天井高 [m]	室容積 [m ³]	室数
2FL	61	事務室1	221.3	221.3	4.00	2.60	575.3	1

構造体

室内条件

計算条件

系統・備考

①

系統

系統名

系統A

備考

備考

①系統名

SeACD

諸元入力
空調情報 > 空調系統

表示列

●全ての列

☐室情報

☐換気情報

☐空調情報

☐設計用室内条件

☐照明負荷

☐人体負荷

☐その他の内部発熱負荷

室情報

①

空調系統

①系統名

CADECT

STABRO負荷計算

系統登録

系統詳細

系統詳細

名称: 系統A

備考:

所屬室の食費負担区分

- ☐ 外食・内膳・外食 集計
- ☐ 外食・内膳 集計
- ☐ 外食・内膳・外食 集計
- ☒ 外食・内膳 集計
- ☐ 外食・内膳・外食 集計

外皮方位の選択...

所屬室の各台数

床面積: 551.1 m²

人員: 55 人

容積: 1,432.9 m³

設計外食量: 1,400 m³/h

室行数: 2 行

室数: 2 室

所屬室:

室名	階	床面積	容積	人員	設計外食量	室数
事務室1	2FL	221.3 m ²	575.3 m ³	34 人	700 m ³ /h	1
事務室2	2FL	329.8 m ²	857.6 m ³	21 人	700 m ³ /h	1

①室名

②階

③床面積

SeACD

空調機器選定

室リスト

①室名

②階

③室面積

A-repo建築

CADECT

STABRO負荷計算

負荷確認

負荷詳細表

[illegible]

①名称

②階

③室内負荷合計

④外気負荷

⑤負荷合計

⑥単位負荷（合計）[W/m²]

SeACD

諸元入力

負荷確認

[illegible]

①室名+室番号

②階

③室内負荷

④外気負荷

⑤負荷合計

⑥室面積当りの合計負荷

A-repo建築

CADECT

STABRO負荷計算

SeACD

換気機器選定

選定機器 > 給気ファン

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

①機器番号

②区分

③風量-給気[m³/h]

④消費電力／電動機出力：
「電動機出力」に値が入っておらず、「消費電力」に値が入っている場合／「電動機出力」に値が入っている場合

⑤消費電力

⑥高効率電動機

⑦インバーター

⑧送風機制御-CO・CO2濃度

⑨送風機制御-温度

A-repo建築

一次エネルギー消費量算定

換気設備 > 機器登録 > 給気

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

①機器番号

②（機器種別タブ）

③設計風量[m³/h・台]

④入力値確認（消費電力／定格出力）

⑤定格消費電力または電動機定格出力[kW/台]

⑥高効率電動機

⑦インバータ

⑧送風機制御-CO・CO2濃度

⑨送風機制御-温度

CADECT

STABRO負荷計算

SeACD

換気機器選定

選定機器 > 排気ファン

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

①機器番号

②区分

③風量

④消費電力／電動機出力：
「電動機出力」に値が入っておらず、「消費電力」に値が入っている場合／「電動機出力」に値が入っている場合

⑤消費電力

⑥高効率電動機

⑦インバーター

⑧送風量制御-CO・CO2濃度

⑨送風量制御-温度

A-repo建築

一次エネルギー消費量算定

換気設備 > 機器登録 > 排気

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

①機器番号

②（機器種別タブ）

③設計風量[m³/h・台]

④入力値確認（消費電力／定格出力）

⑤定格消費電力または電動機定格出力[kW/台]

⑥高効率電動機

⑦インバータ

⑧送風量制御-CO・CO2濃度

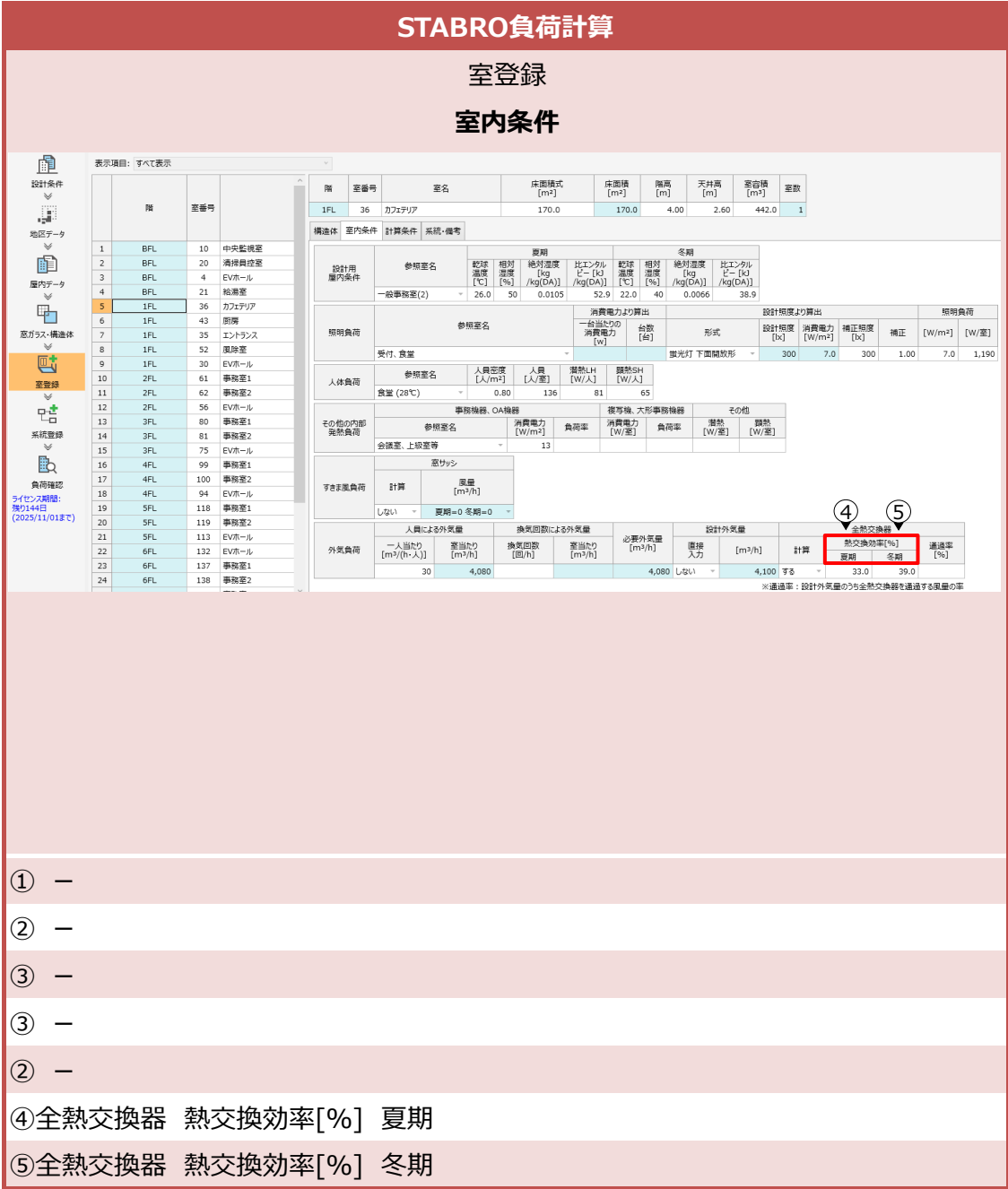
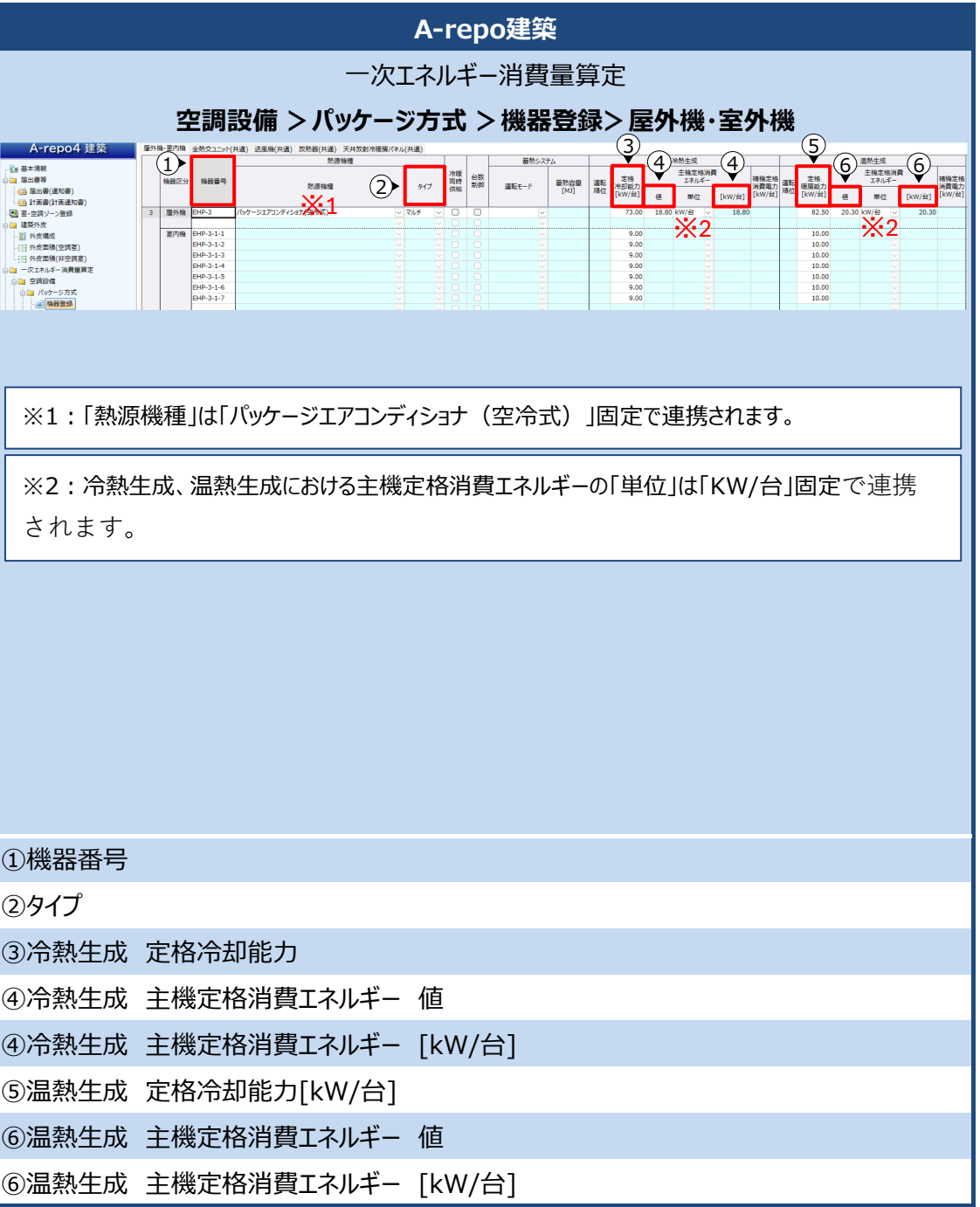
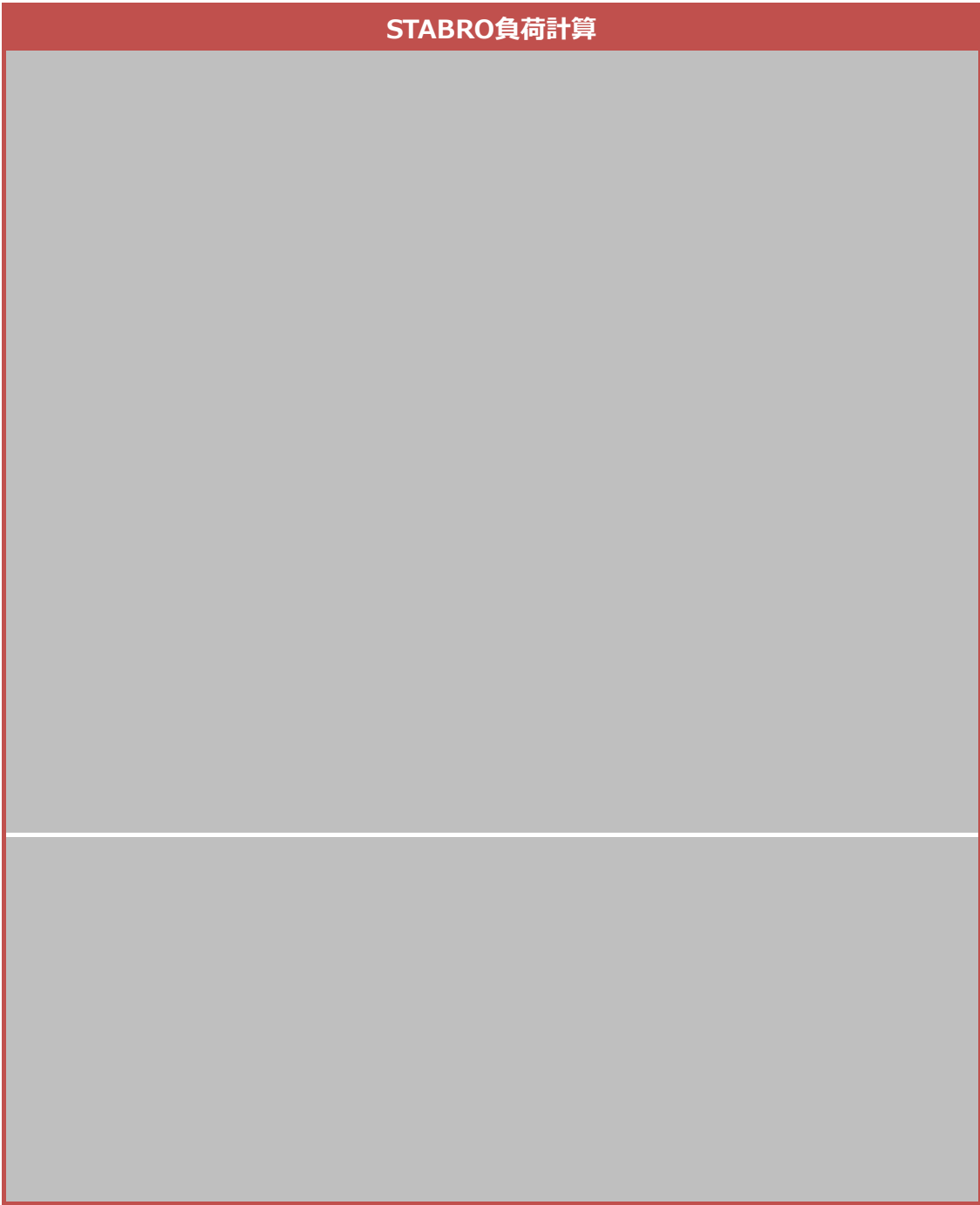
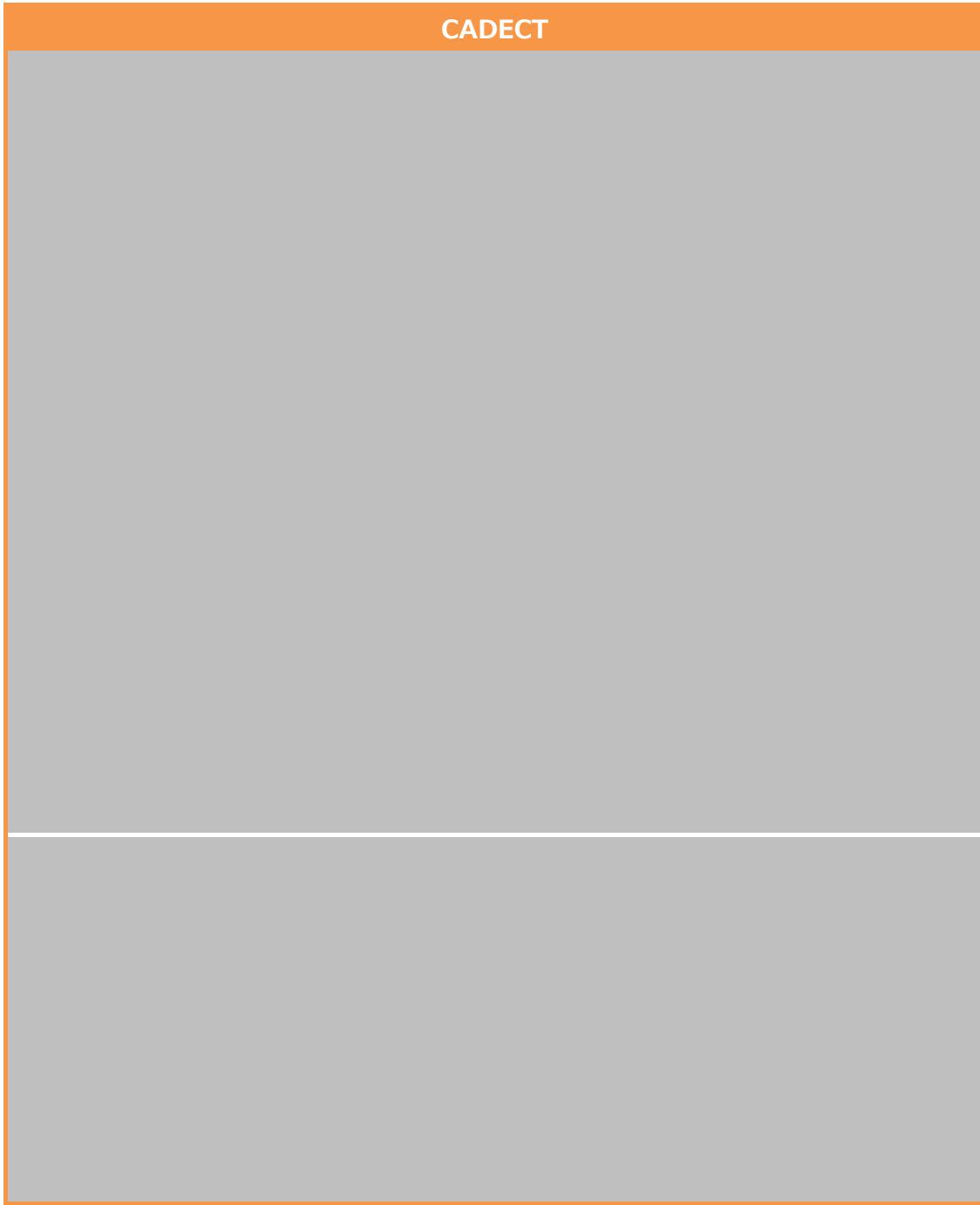
⑨送風量制御-温度

給気	排気	① 機器番号	② 運転する送風機の有無	③ 換気対象室の用途	必要冷却能力 [kW/台]	④ 定格COP	⑤ 熱源効率 (一次換算値)	ポンプ定格出力 [kW/台]	⑥ 送風機の種類	⑦ 設計風量 [m3/h・台]	⑧ 電動機定格出力 [kW/台]
1	系統C-1-1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電気室	9.00		0.00		空調		
2	系統C-1-2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電気室	9.00		0.00		空調		
3	系統C-1-3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電気室	9.00		0.00		空調		
4	系統C-1-4	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	電気室	9.00		0.00		空調		

- ①機器番号
- ②必要冷却能力[kW/台]
- ③ポンプ定格出力[kW/台]
- ④送風機の種類（空調／給気／排気）
- ⑤設計風量[m³/h・台]

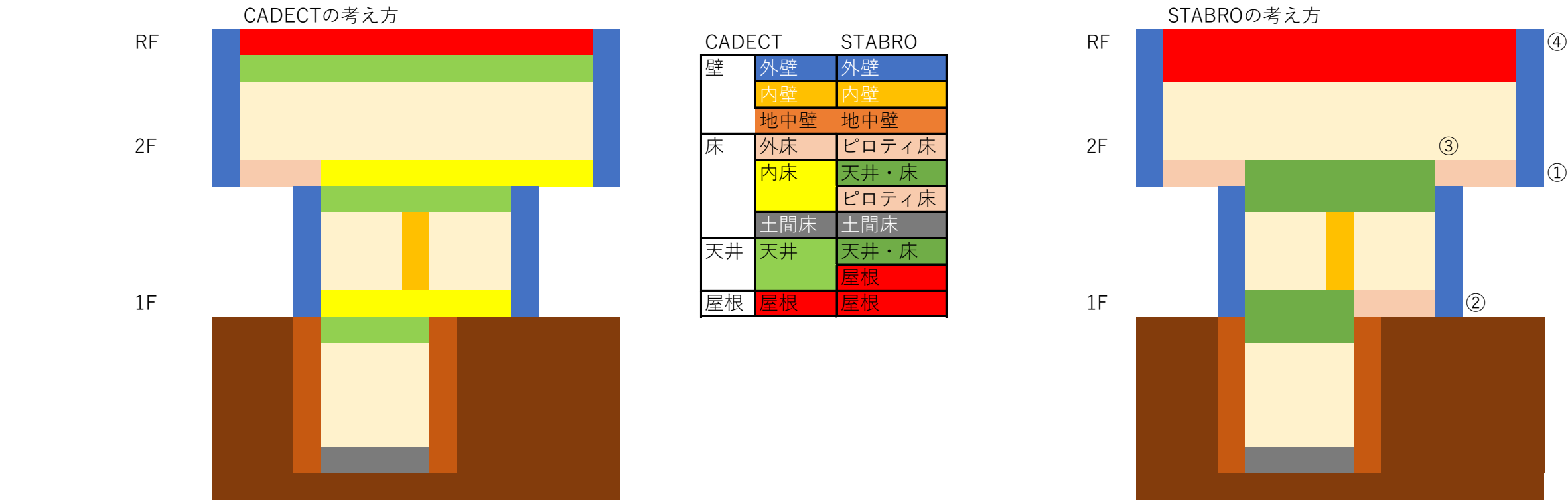
A-repo4 建築	BFL	1FL	2FL	4FL	5FL	6FL	7FL	8FL	全7FL	① 天井裏補正	② 室名	③ 換気種類	④ 台数 [台]	⑤ 必要冷却能力	⑥ 換気機器名	⑦ 備考
1	給気	排気	排気	排気	排気	排気	排気	排気	排気	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室1	
2	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	事務室1	<input type="checkbox"/>	FE-2-2	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-2-2FL-事務室1	
3	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	事務室2	<input type="checkbox"/>	PS-2-2	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-2-2FL-事務室2	
4	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	事務室3	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
5	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	事務室4	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
6	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	事務室5	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
7	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	事務室6	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
8	PS2	事務室7	事務室7	事務室7	事務室7	事務室7	事務室7	事務室7	事務室7	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
9	EV	事務室8	事務室8	事務室8	事務室8	事務室8	事務室8	事務室8	事務室8	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
10	DS1	事務室9	事務室9	事務室9	事務室9	事務室9	事務室9	事務室9	事務室9	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
11	OA	事務室10	事務室10	事務室10	事務室10	事務室10	事務室10	事務室10	事務室10	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
12	DS2	事務室11	事務室11	事務室11	事務室11	事務室11	事務室11	事務室11	事務室11	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
13	排気機N	事務室12	事務室12	事務室12	事務室12	事務室12	事務室12	事務室12	事務室12	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
14	排気機N	事務室13	事務室13	事務室13	事務室13	事務室13	事務室13	事務室13	事務室13	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
15	排気機N	事務室14	事務室14	事務室14	事務室14	事務室14	事務室14	事務室14	事務室14	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
16	排気機N	事務室15	事務室15	事務室15	事務室15	事務室15	事務室15	事務室15	事務室15	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
17	排気機N	事務室16	事務室16	事務室16	事務室16	事務室16	事務室16	事務室16	事務室16	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
18	PS1	事務室17	事務室17	事務室17	事務室17	事務室17	事務室17	事務室17	事務室17	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
19	PS1	事務室18	事務室18	事務室18	事務室18	事務室18	事務室18	事務室18	事務室18	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	
20	PS1	事務室19	事務室19	事務室19	事務室19	事務室19	事務室19	事務室19	事務室19	<input type="checkbox"/>	FE-2-1	排気	1.00	<input type="checkbox"/>	FE-2-1-2FL-事務室2	
21	PS1	事務室20	事務室20	事務室20	事務室20	事務室20	事務室20	事務室20	事務室20	<input type="checkbox"/>	PS-2-1	給気	1.00	<input type="checkbox"/>	PS-2-1-2FL-事務室2	

- ①機器番号
- ②室名
- ③換気種類
- ④台数[台]



構造体種別について（CADECT⇔STABRO負荷計算）

CADECTの構造体種別と、STABROの構造体種別は考え方が違います。
CADECTの構造体種別はユーザーが自由に変更できるものとなります。
STABROの構造体は、建物の形や部材の位置によって変化するので、必ずしもCADECTで設定した種別とは一致しません。
そのため、同じ構造体記号から複数の種別が発生することもあります。



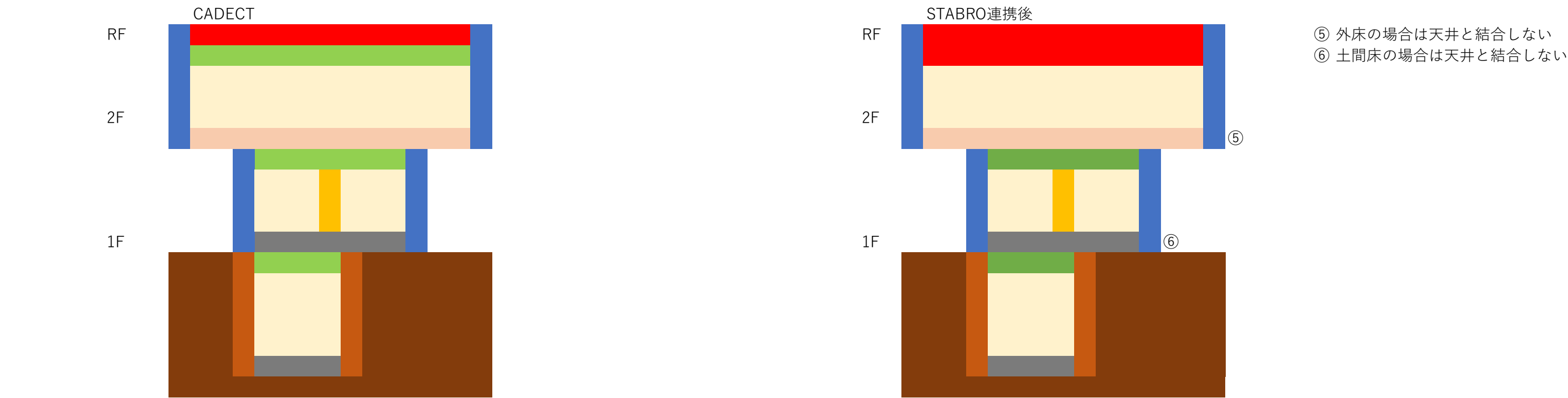
壁はそのまま変換します。

床は外床、土間床はそのまま変換します。
内床のみ、天井・床、ピロティ床に分かれます。
①分かれる条件は、隣接室があるかどうかです。
②隣接室が無い場合、地面に接していても内床はピロティに変換されます。

天井はそのまま変換しますが、
③床と接している場合、天井・床として結合します。
④屋根と接している場合は屋根側に結合します。

屋根はそのまま屋根として変換します。

構造体の結合条件
内床が土間床または外床の場合



⑤ 外床の場合は天井と結合しない

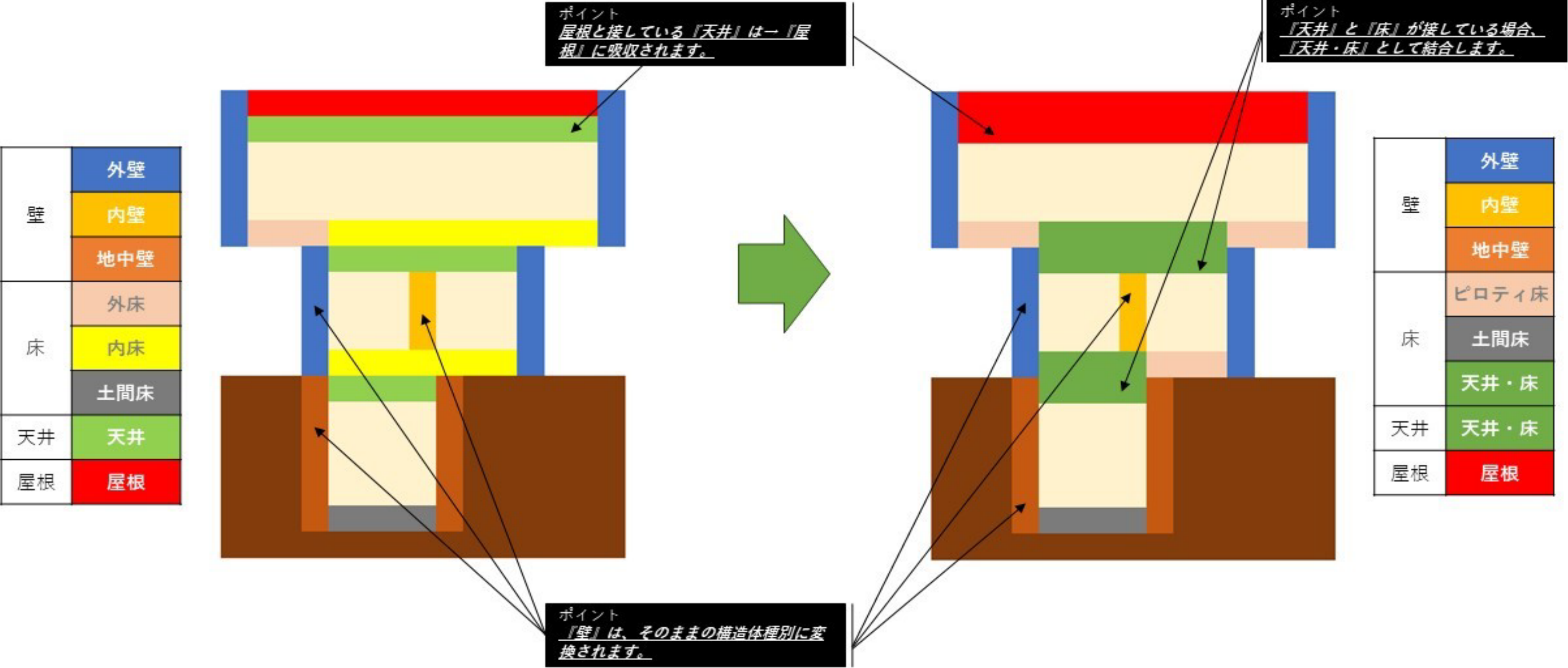
⑥ 土間床の場合は天井と結合しない

B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

1

『CADECT』 入力例 ①-1

『STABRO負荷計算』 への読み込み結果

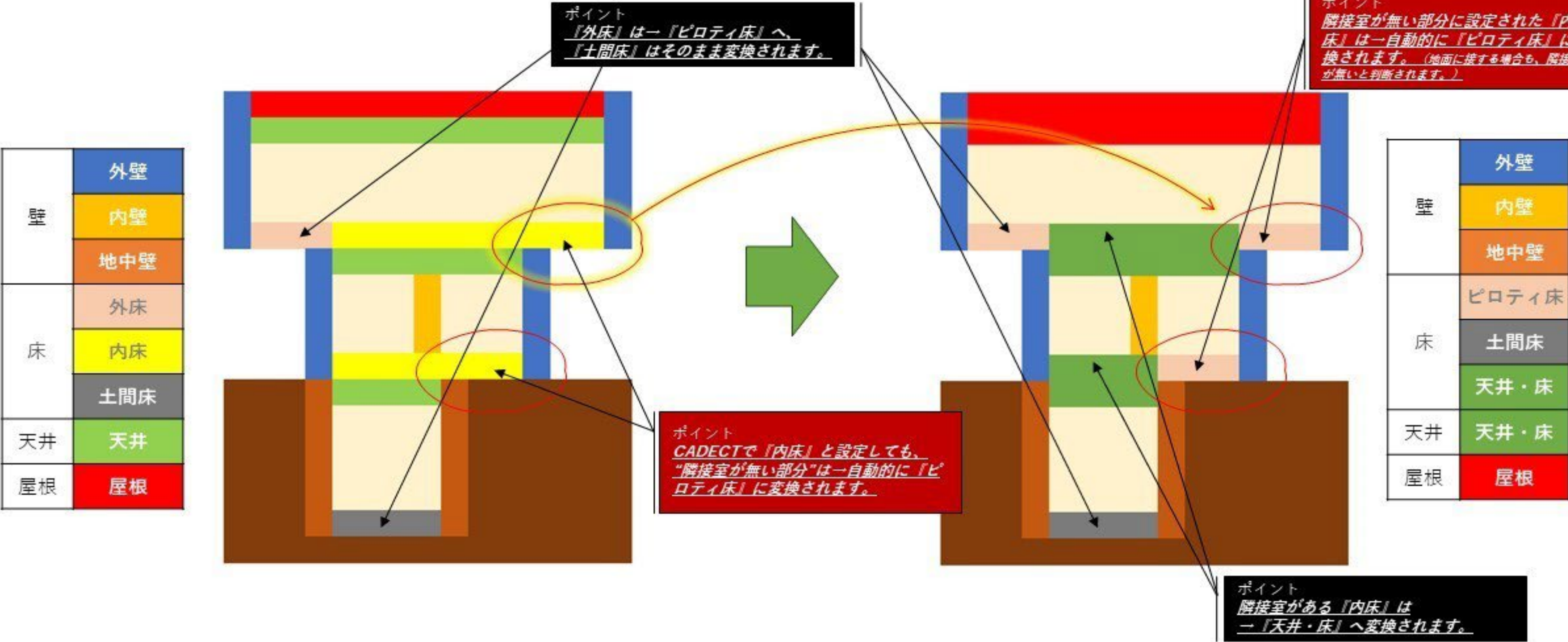


B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

2

『CADECT』入力例 ①-2

『STABRO負荷計算』への読み込み結果



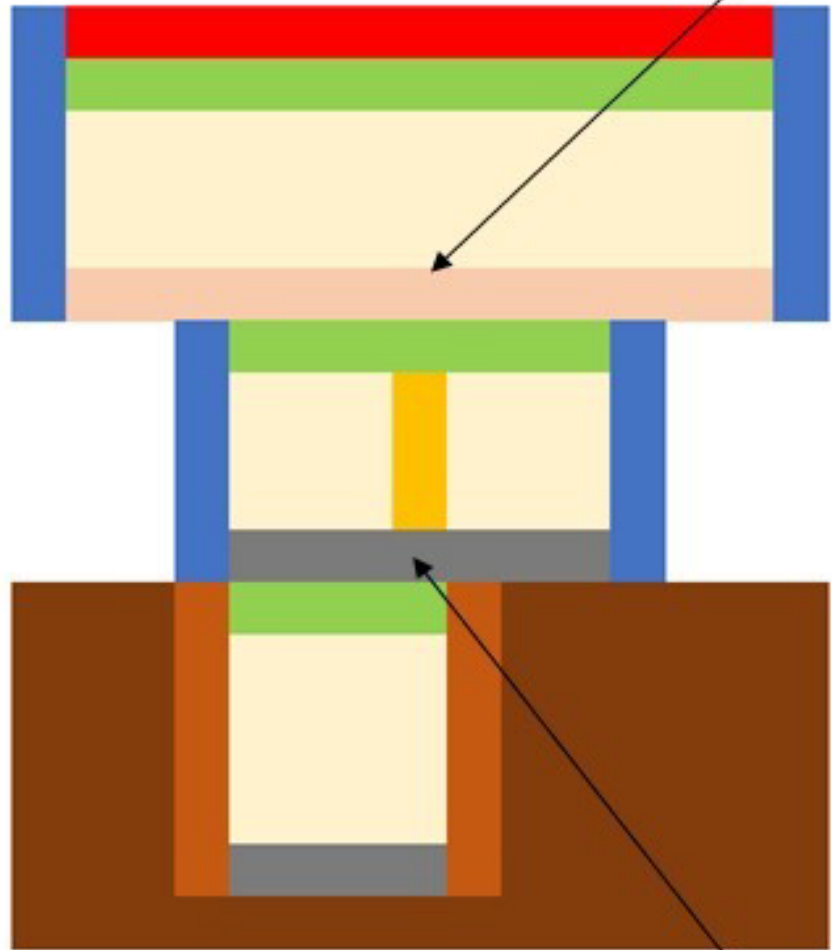
B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

3

『CADECT』入力例 ②

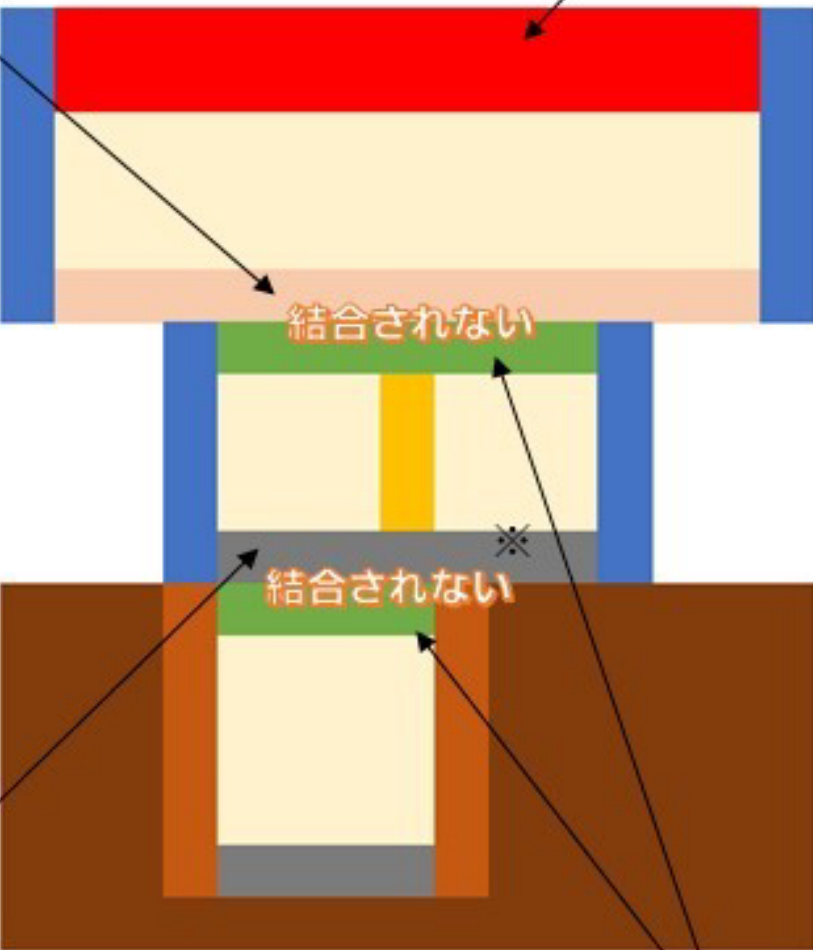
『STABRO負荷計算』への読み込み結果

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	外床
	内床
	土間床
天井	天井
屋根	屋根



ポイント
内床部分を『外床』に設定した場合、
『ピロティ床』へ変換します。
また、『天井・床』と結合されません。

ポイント
内床部分を『土間床』に設定した場合、
そのまま変換します。
また、『天井・床』と結合されません。



ポイント
『屋根』は、そのまま変換します。

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	ピロティ床
	土間床
	天井・床
天井	天井・床
屋根	屋根

※ 次ページ解説参照

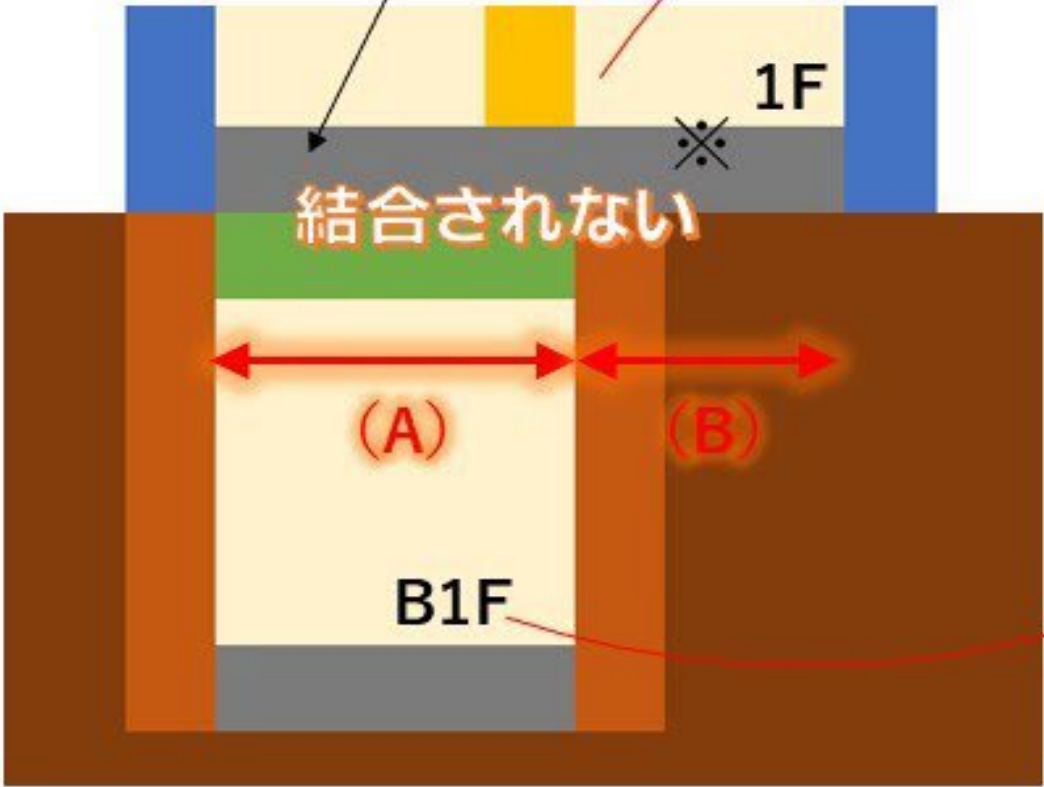
ポイント
『天井』は『天井・床』に変換され
ます。

B-LOOPデータ変換：構造体種別の置き換えルール

4

壁	外壁
	内壁
	地中壁
床	外床
	内床
	土間床
天井	天井
屋根	屋根

ポイント
内床部分を『土間床』に設定した場合、
そのまま変換します。
また、『天井・床』と結合されません。

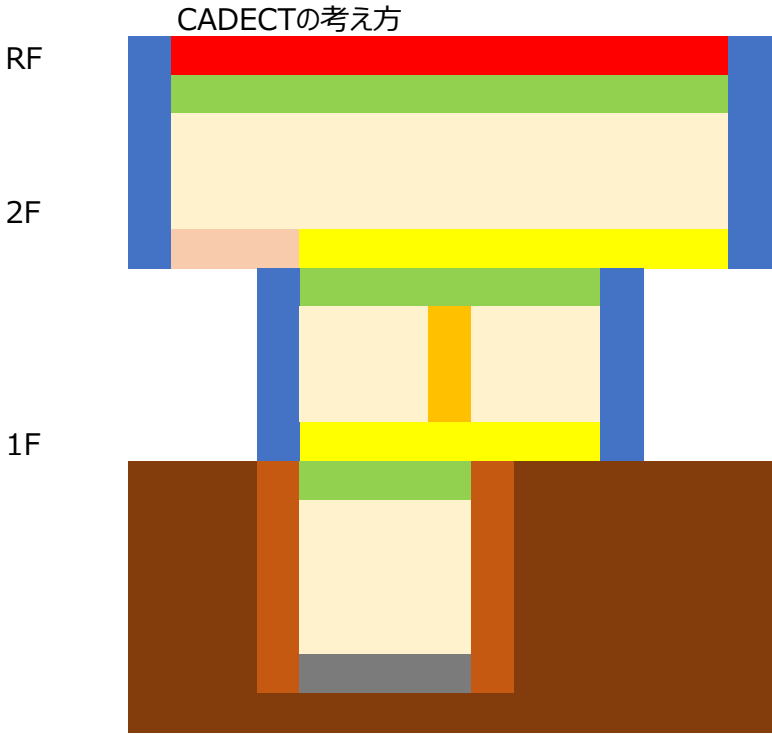


階	カテゴリ	構造体記号	面積
1F	土間床	DS_01	A m ²
1F	土間床	DS_01	B m ²
解説	『B1F』側の天井とは無関係（結合されない）	『B1F』の天井構造体記号（CL）とは結合されない × DS(CL)とならない	①『B1F』の天井と接している部分（A）と、 ②地面に接している部分（B）に分割されて計上される

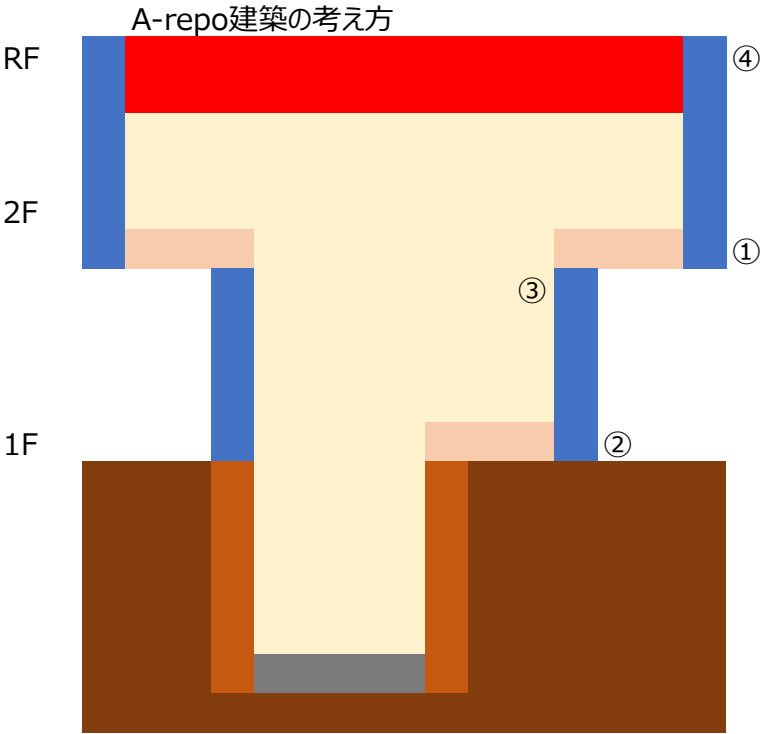
階	カテゴリ	構造体記号	面積
B1F	天井	CL_01	A m ²
解説	『1F』側の土間床とは無関係（結合されない）	『1F』の土間床構造体記号（DS）とは結合されない × CL(DS)とならない	『1F』の土間床と接している部分（A）だけが計上される

構造体種別について（CADECT⇔A-repo建築）

CADECTの構造体種別と、A-repo(建築)の構造体種別は考え方が違います。
CADECTの構造体種別はユーザーが自由に変更できるものとなります。
A-repo(建築)の構造体は、建物の形や部材の位置によって変化するので、必ずしもCADECTで設定した種別とは一致しません。
そのため、同じ構造体記号から複数の種別が発生することもあります。



	CADECT	A-repo(建築)
壁	外壁	外壁
	内壁	なし
	地中壁	設置壁（壁）
床	外床	外床
	内床	なし
		外床
	土間床	設置壁（床）
天井	天井	屋根
		なし
屋根	屋根	屋根



- 外壁と地中壁はそのまま変換します。
内壁は変換しません。
- 床は外床、土間床はそのままそれぞれ変換します。
内床は条件によって、内床と外床に分割されて変換されます。
①外床か内床が分かれる条件は、直下の階に部屋があるかどうかで判断します。
②直下に部屋が無い場合、地面に接していても内床は外床に変換されます。
地面に接している場合は、土間床を選択している前提です。
- ③屋根と隣り合っていない天井は変換しません。
④屋根と隣り合っている天井は、屋根と結合させ屋根として変換します。

諸元グループについて（CADECT⇔STABRO負荷計算、SeACD2）

諸元グループとは、以下の値を一括で持つことができる機能です。（CADECT独自の機能）

「空調諸元」：屋内条件（夏期乾球温度、夏期相対湿度、冬期乾球温度、冬期相対湿度）、照明負荷、人体負荷（人員密度、顕熱SH、潜熱LH）、その他の内部発熱負荷（OA）（消費電力、負荷率）

「換気諸元」：換気（人員密度、換気回数、換気方式）

< CADECTの『諸元設定』 >

「諸元設定」
SeACDの
STABRO負荷計算

		『諸元グループ』 共通項目				『部屋／エリア』 固有の項目			
1	設計用屋内条件	夏期 乾球温度℃	夏期 相対湿度%	冬期 乾球温度℃	冬期 相対湿度%	—	—	—	—
2	照明負荷	照明負荷 W／㎡	照明負荷 W／室	—	—	—	—	—	—
3	人体負荷	人員密度	人員	顕熱SH	潜熱LH	—	—	—	—
4	その他の 内部発熱負荷	事務機器、 OA 消費電力	事務機器、OA 負荷率	—	—	—	—	その他 顕熱W／室	その他 潜熱W／室
5	外気負荷	—	—	—	—	外気量 一人当り	外気量 室当り	熱交換効率 夏期%	熱交換効率 冬期%
6	換気	換気回数 回／h	必要換気量	換気方式	—	—	—	—	—

諸元グループ編集画面

諸元グループ登録

諸元グループを設定して追加します。

諸元グループ名 事務所グループ

空調諸元

換気諸元

屋内条件

夏期

乾球温度 28℃

相対湿度 45%

冬期

乾球温度 19℃

相対湿度 40%

照明

16 [W/㎡]

人体負荷

人員密度 0.15 [人/㎡]

顕熱SH 66 [W/人]

潜熱LH 55 [W/人]

その他の内部発熱負荷(OA)

消費電力 13 [W/㎡]

負荷率 0.6

OK

キャンセル

作成した諸元グループは
各部屋／エリアの
諸元設定画面から選択できます

部屋／エリアの諸元設定画面

諸元設定

諸元グループ 事務所グループ

設計用 屋内条件	夏期		冬期			
	乾球温度 [℃]	相対湿度 [%]	乾球温度 [℃]	相対湿度 [%]		
	28	45	19	40		
照明負荷	照明負荷					
	[W/㎡]	[W/室]				
	16	4222				
人体負荷	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]		
	0.15	40	66	55		
その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器		その他	
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	0	0.6	0	0
外気負荷	外気量		全熱交換器			
	一人当り	室当り	熱交換効率 [%]			

OK

キャンセル

諸元グループについて（CADECT⇔STABRO負荷計算、SeACD2）

CADECTの諸元設定画面では、背景色で

- ① 『諸元グループ』 共通項目 と、
 - ② 『部屋／エリア』 固有の項目
- を区別しています。

▼『諸元グループ』 共通項目

諸元設定

諸元グループ：001

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	28	45	19	40

照明負荷	照明負荷		※1、自動算出
	[W/㎡]	[W/室]	
	16	4775	自動算出時に直接入力すると 左側の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]		
	0.15	45	66	55		
その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器	その他		
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	20	9.99	10	10

外気負荷	外気量		全熱交換器	
	一人当り [㎡/(h・人)]	室当り [㎡/h]	熱交換効率 [%]	
			夏期	冬期
	10	450	10	10

換気	換気回数 [回/h]	必要換気量 [㎡/h]	換気方式
	0	450	

選択中のエリアの面積：298.42㎡ 室容積：775.80㎡

※1：照明負荷の[W/㎡] × エリアの面積

※2：人体負荷の人員密度[人/㎡] × エリアの面積

※3：外気量の一人当り × 人体負荷の人員[人/室]

※4：外気負荷の室当り[㎡/h]、室容積[㎡] × 換気回数[回/h] のいずれか大きい方

OK

キャンセル

背景色について

黄色：諸元グループにより設定される値

▶ 『諸元グループ』 共通項目

白色：部屋／エリアごとに設定する値

▶ 『部屋／エリア』 固有の項目

▼『部屋／エリア』 固有の項目

諸元設定

諸元グループ：001

設計用 屋内条件	夏期		冬期	
	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]	乾球温度 [°C]	相対湿度 [%]
	28	45	19	40

照明負荷	照明負荷		※1、自動算出
	[W/㎡]	[W/室]	
	16	4775	自動算出時に直接入力すると 左側の計算元の値が削除されます

人体負荷	人員密度 [人/㎡]	人員 [人/室]	顕熱SH [W/人]	潜熱LH [W/人]		
	0.15	45	66	55		
その他の内部 発熱負荷	事務機器、OA機器		複写機、大型事務機器	その他		
	消費電力 [W/㎡]	負荷率	消費電力 [W/室]	負荷率	顕熱 [W/室]	潜熱 [W/室]
	13	0.6	20	9.99	10	10

外気負荷	外気量		全熱交換器	
	一人当り [㎡/(h・人)]	室当り [㎡/h]	熱交換効率 [%]	
			夏期	冬期
	10	450	10	10

換気	換気回数 [回/h]	必要換気量 [㎡/h]	換気方式
	0	450	

選択中のエリアの面積：298.42㎡ 室容積：775.80㎡

※1：照明負荷の[W/㎡] × エリアの面積

※2：人体負荷の人員密度[人/㎡] × エリアの面積

※3：外気量の一人当り × 人体負荷の人員[人/室]

※4：外気負荷の室当り[㎡/h]、室容積[㎡] × 換気回数[回/h] のいずれか大きい方

OK

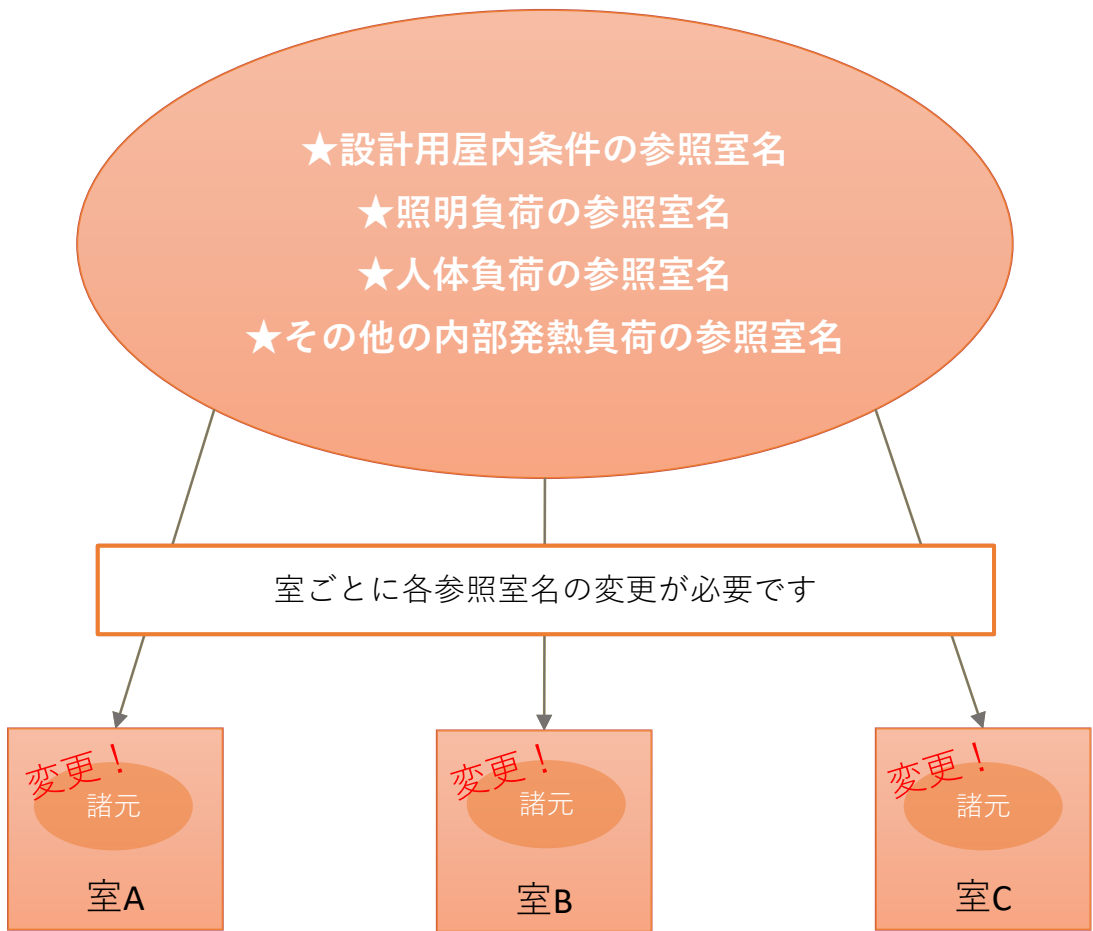
キャンセル

諸元グループについて（CADECT⇔STABRO負荷計算、SeACD2）

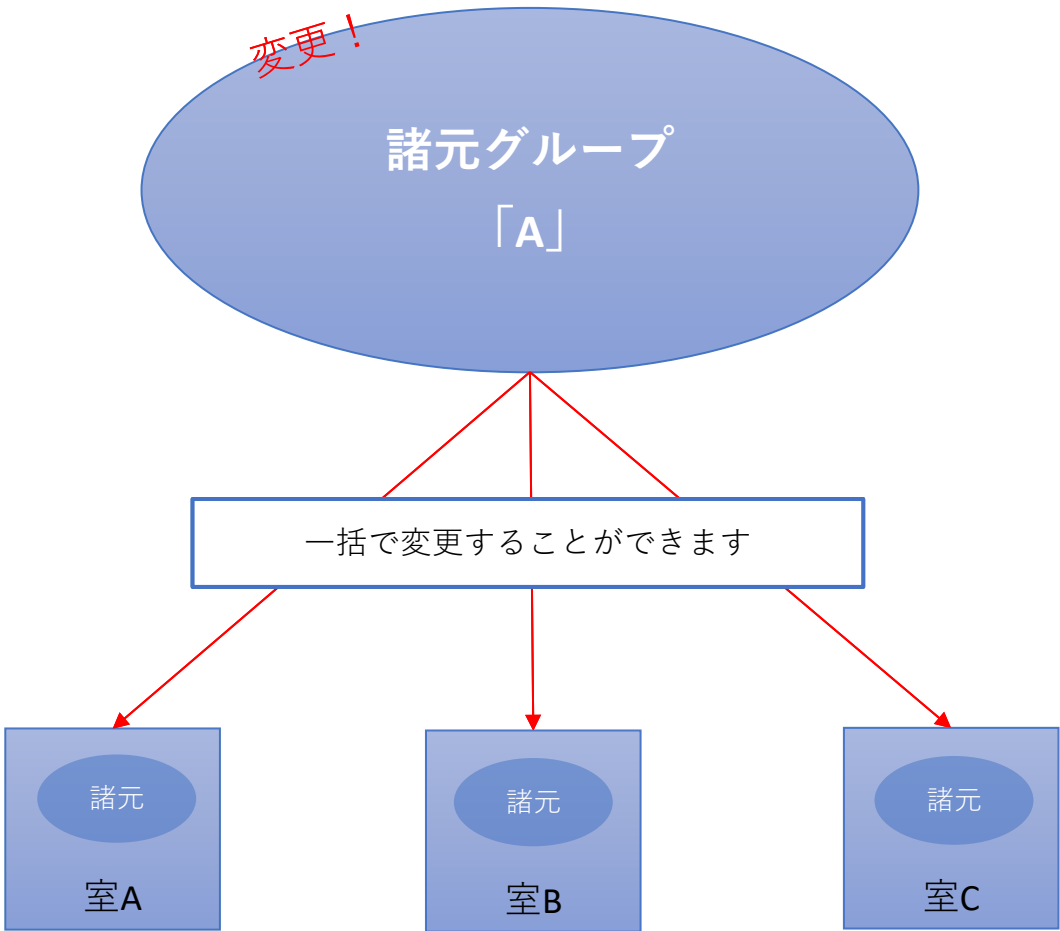
諸元グループと各アプリの関係

STABRO負荷計算／SeACDでは『参照室名』で設計用屋内条件、照明負荷、人体負荷、その他内部発熱負荷を設定し、室ごとに割り当てることで諸元設定を行っています。
CADECTでは同じ諸元設定の部屋／エリアに『諸元グループ』を設定し、複数の部屋／エリアの諸元設定を一括で行っています。
そのため**複数の部屋／エリア**が同じ諸元設定を持つ場合は、1つの諸元グループに設定することで、所属する部屋／エリアの諸元設定を一括で変更することができます。

STABRO負荷計算／SeACD



CADECT

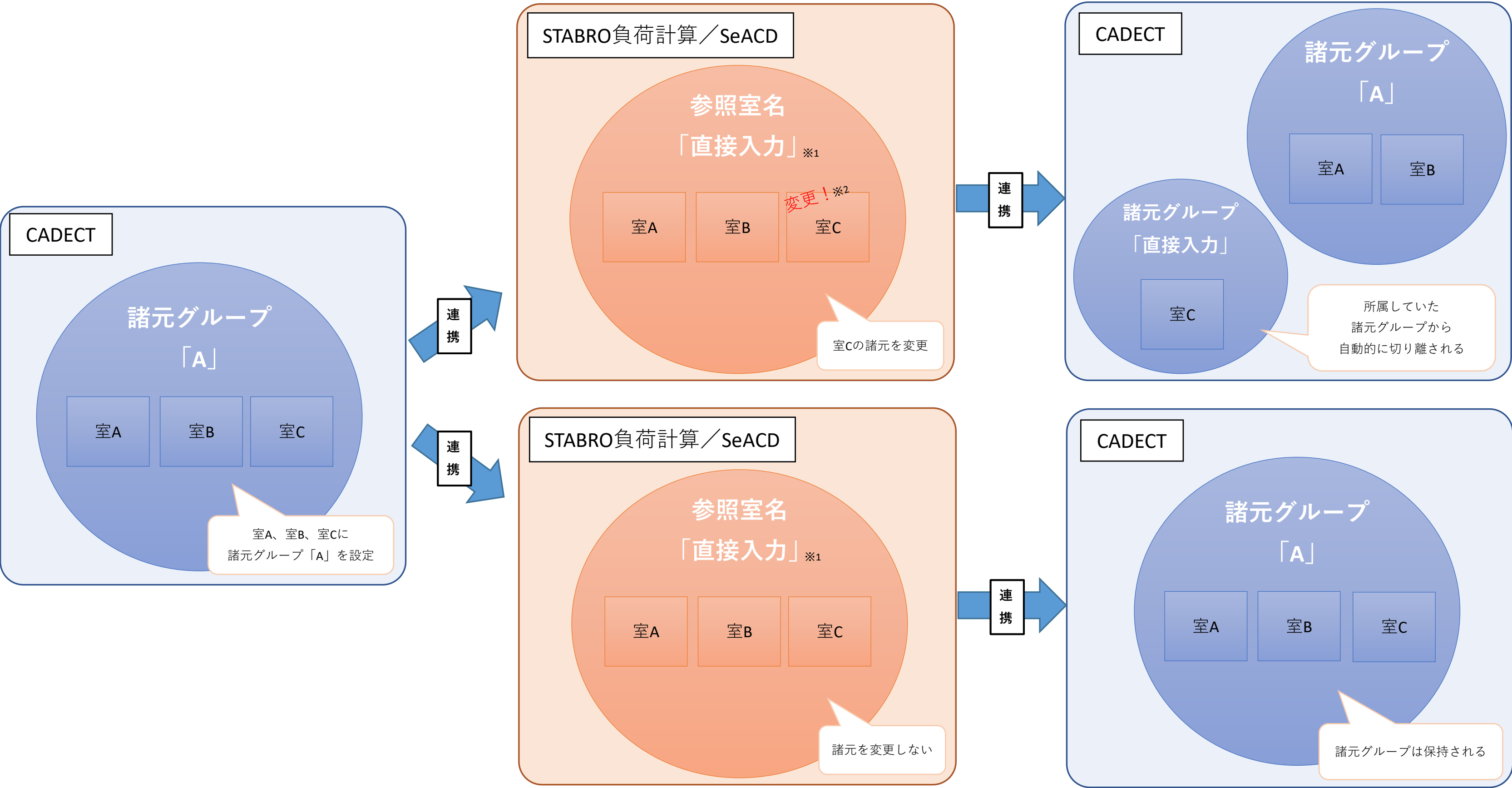


『諸元グループ』はCADECT独自の機能であるため、各アプリで設定・変更することはできません。
そのため、CADECTで諸元グループを設定した部屋／エリアをSTABRO負荷計算／SeACDに連携した場合、「参照室名」に諸元グループ名は反映はされず、「直接入力」として表示されます。
なおCADECTで設定した諸元グループの値が、STABRO負荷計算／SeACDで登録されている参照室名の値と等しい場合は、STABRO負荷計算／SeACDで登録されている参照室名が表示されます。

各アプリに連携後、諸元の値を変更せずCADECTに戻った場合、設定した諸元グループは保持されますが、
各アプリで諸元の値を変更した場合、変更した室はCADECTで設定した諸元グループからは切り離されます。

諸元グループから切り離された部屋／エリアは、諸元グループ名が「直接入力」となり、そのまま「直接入力」として個別の値を持たせることや、再度諸元グループに戻すことができます。
ただし『部屋／エリア』固有の項目のみを変更した場合は、諸元グループには影響しません。

諸元グループについて（CADECT⇔STABRO負荷計算、SeACD2）



※1 CADECTで設定した諸元グループの値が
アプリに登録されている参照室名の値と等しい場合は
アプリで登録されている参照室名が表示されます

※2 『部屋／エリア』固有の項目のみを変更した場合は、CADECTの諸元グループには影響しません

垂直重ね壁の変換について（CADECT⇔STABRO負荷計算、A-repo建築）

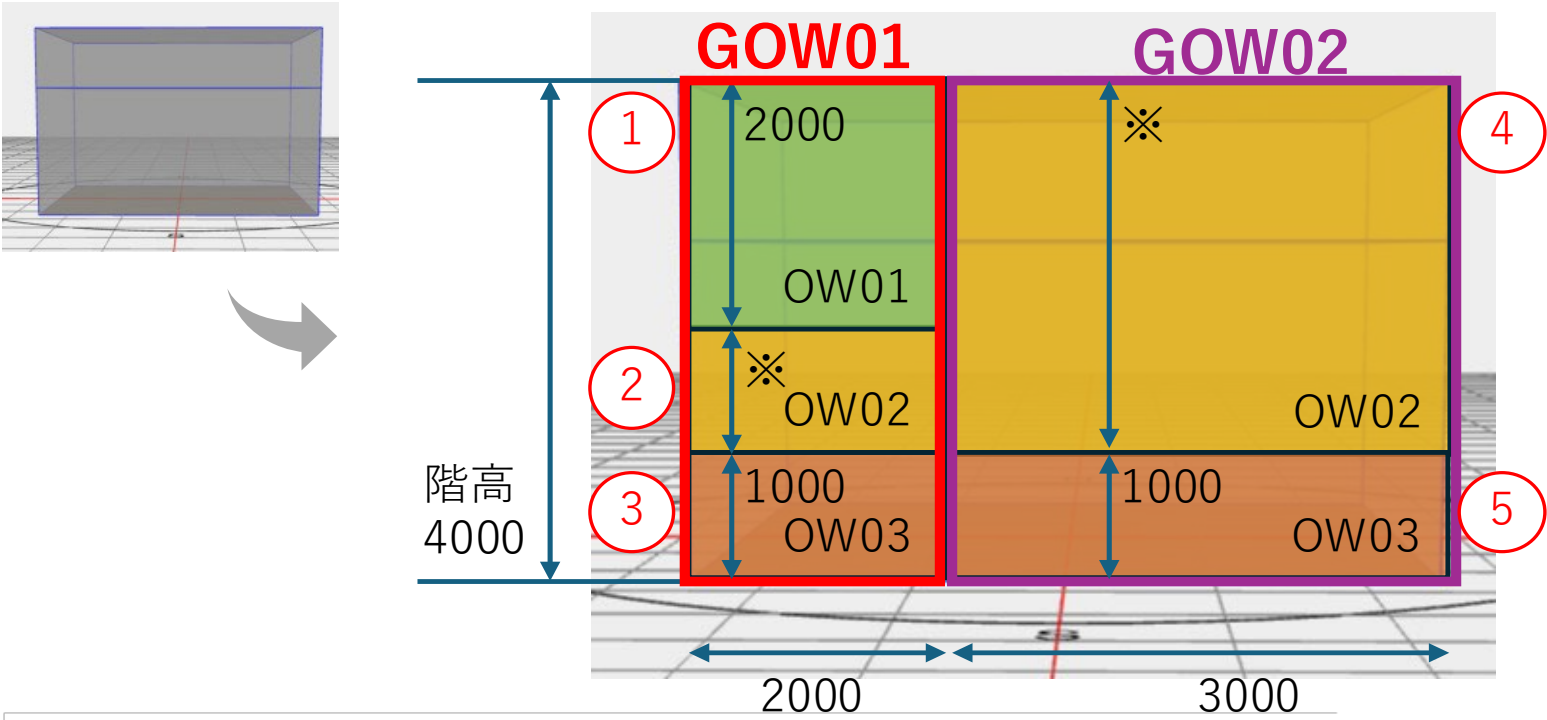
CADECT入力



名称	構造体記号	高さ(mm)
GOW01	OW01	2000
	OW02	-
	OW03	1000
GOW02	OW02	-
	OW03	1000

高さ「-」は高さ自動計算が設定されている構造体
(3Dの※部分)
※垂直重ね壁には必ず一つ高さ自動計算の構造体を含める必要がある

3Dイメージ



STABRO／
A-repo連携

	構造体記号	幅(mm)	高さ(mm)	面積(m ²)
①	OW01	2000	2000	4
②	OW02	2000	※階高(4000) - OW01(2000) - OW03(1000)= 1000	2
③	OW03	2000	1000	2
④	OW02	3000	※階高(4000) - OW03(1000)= 3000	9
⑤	OW03	3000	1000	3

高さ自動計算が設定されている構造体の
高さは、階高から同じ垂直重ね壁に所属
する全ての構造体の高さを差し引いた
残りとする